

生意気ナツキはあなたに勝ちたいっ

↳強がりボーイッシュのよわよわおま○こ強化週間♪
イったらお仕置き尻叩き↓嬉潮吹き低音アクメ♪

2022/07

同人音声サークル『ライオクライオ』

この台本データは初稿バージョンです。実際の音声と異なる箇所がございます。
ト書きはほぼそのままですが、特殊文字や一部ワードは公開用に省いています。

真夏の昼。湿度の高い主人公の部屋。

開いた窓からは、涼しい風とともにセミの音が聞こえてくる。

今日も夏休み。

いつもどおりのエッチから、二人の一日が始まる。

ナツキ、激しい正常位でイカされる。

《◆正面/10cm》

ナツキ「あ、あ、は、へ、へぎ♪ ひ、ひぐ♪ いぐ♪
またイグ♪ イグ♪ イグイグイグ♪ あっ♪
(絶頂/低) はあああああ♪ あっ♪ あう♪
あぐ♪ ああ♪

何度も絶頂させられて、息も絶え絶え。

《◆正面/00cm ゆっくり近づき、優しいキス》

ナツキ「んぷう♪」
ナツキ「れる、むちゆう♪ はー♪ んちゆ、れるれる、
れえるれろ、れえる♪ んちゆう♪ はあはあ♪」
休憩する？

ナツキ「んー?」

ナツキ「うん♪ 休憩してえや。ごめんな」

ナツキ「うん……ちゆ♪ れる、ちゆ♪ くす♪」

《◆正面/30cm 起き上がるっぽく少し左右動き》

ナツキ 7 「はあ♪ 麦茶まだあるっけ」

あるー。

ナツキ 8 「くれー」

ほれ。（カランッと麦茶の氷の音）

ナツキ 9 「ぞーす」

ナツキ 10 「んく、んく……かあーうま♪」

ナツキ、すかさず横へ行って手コキ。

《◆左耳/0cm》

ナツキ 11 「あ、ちよつちちよつち」

ナツキ 12 「今ちんぼ萎えそうだった」

ナツキ 13 「シゴいとく。ふふ♪」

横向いてー口。

ナツキ 14 「しく、はあ♪」

ナツキ 15 「てかちんぼクソあちー」

ナツキ 16 「夏だから？ ちげーか♪ くすくす♪」

色っぽい声。

ナツキ 17 「いつ触っても、えぐい形してんだもんなあ」

ナツキ 18 「夏休み入って、ほぼ毎日、こいつ相手してんだぜ？

アタシの身にもなってみるよ♪」

《◆左耳/10cm》

ナツキ 19 「は？ ちげーし♪ お前がエッチしてえつつーから、

付き合ってたやっつてんだよ♪ 勘違いすんな♪

「のザ」ちんぽ♪ くす♪」

横向いて、麦茶もう一口。

ナツキ 20 「いぐ、ん。」

ナツキ、思いついて耳元に冷たいふー。

《◆左耳/0cm》

ナツキ 21 「ふー。」

ナツキ 22 「あはは、涼しいだろ。」

ナツキ 23 「あ、じゃあ、耳冷やしてやるよ。」

横向いてまた一口。

ナツキ 24 「んく、んく……。」

飲んですぐに、耳全体を耳舐め。

ナツキ 25 「はあ、れえるれえる、れえろれえる、れえるれえる。

(囁き) ふふ、くすぐったそうにすんなよ。はあ、
れえるれえる」

ナツキ 26 「気持ちいいか?」

ナツキ 27 「ならいいけどさ。」

ナツキ 28 「れえろれえる、れえるれえる、ん、ちんぽ硬え、
れえろれえる」

おねだり声。

ナツキ 29 「なーあ、……そろそろ、もっかい。」

ナツキ 30 「うん」

《◆正面/10cm 移動》

ナツキ 31 「ああいいよ、お前は座とけ」

ナツキ 32 「アタシ上ンなる」

(挿入っぽく、腰を上げて下ろすような動き。

左右の揺れを大きめに)

ナツキ 33

「はあ、ん♪ お前だつて汗だくじゃん♪ 麦茶
飲んでろ♪ こっちは、あ♪ ちんぽ気持ちよく、
うあ♪ しょつからさ♪ (低) あああ入った、やば、
あつっう、はあああ♪」

ナツキ 34

「あ、ああ♪ うん♪ 軽く、イキましたあ♪
「ごめんなさい♪ はあ、あ、ああ♪ ふうふう♪」

主人公、麦茶を口に含む。

ナツキ 35

「うん？ 麦茶？」

ナツキ 36

「ばか♪ 口移しかよ♪」

舌打ち、でもデレた声で。

《◆正面/0cm 近づく》

ナツキ 37

「(舌打ち) くれ、ロン中全部♪」

口内の水分を取るようなキス。

ナツキ 38

「はむ♪ じゆるるる、んく、くく♪ ちゆう♪
「くん♪ くす、美味しいわけねーだろばか♪」

と言いつつ嬉しそうにキス。

ナツキ 39

「んれる、れるれる、ちゆう♪ んー♪ うっせえ、
もっと麦茶よせ♪ あむ♪ れるれる、ちゆう♪
れるれるれる、ちゆううう♪ れるちゆうう♪」

ナツキ 40

「くく、くく……れるれる……ぶあ♪」

ゆったりピストン。

《◆正面/10cm》

ナツキ 41

「あはは♪ (低) あ、ああきもち♪ はあ、んん♪」

見つめ合う。

ナツキ42 「はあ、はあ、ああ、えへへ」

ナツキ43 「なあ」

ナツキ44 「お前も、ちゃんと、ん、気持ちよくなってるか？」

ナツキ45 「はあ、ん」

ナツキ46 「や……だってなんか、最近さ……イカないことが、多いじゃん」

ナツキ47 「アタシだけ、イってばっかで。はあ♪ 大丈夫か
なっつ」

ナツキ48 「はあ」

ナツキだけ気持ちよくなればいいじゃん。

ナツキ49 「いやいや、綺麗事言うなし♪」

ナツキ50 「せっかくエツチすんならさ、あっ♪ 一緒に気持ち
よくなんなきゃ、だめだろ……♪」

つまり？（言わせたがり）

ナツキ51 「（照）っつーのは、だからあ」

ナツキ52 「アタシだけ幸せになんのは、やなんだよ……♪」

主人公、下から優しく何度も突き上げる。

ナツキ53 「あ、ああ♪」

ナツキ54 「や、ばか♪ 今動くな♪ あ、それすぐ♪ すぐ、
いくいくいく♪（低）イグってばあああ♪♪
おっ♪♪」

◆《右耳/0c3 絶頂しながらへたり込む》

ナツキ55 「はあああああ♪ あ、ああ♪」

ナツキ56 「うう、これじゃダメなんだよお……♪」

可愛い。

ナツキ57 「可愛いじゃねえ眼科行けバカ……♪ むう……♪」

ナツキ58 「たまにはさ、アタシがリードして……お前のこと、たっぷり気持ちよくしてやりてえ」

ナツキ59 「でも、はあ♪ このちんぽに、勝たねえと……♪」

ナツキ60 「あああくそ♪ またおまんこ喜んじまってる♪」

ナツキ61 「はあ♪ うっさい♪ 早漏まんこなのは、分かってるっっーの♪ お前も早漏になれよっ♪」

ナツキ62 「は？ 無理じゃねーし♪ ほら、おもつきしまんこ締め付けりや、すぐドピュドピュしたくなんじゃねーの？ ほれほれー♪ 彼女のきつきつまんこに負けちまえ♪ (だんだんとろけ声) ん、ん、は、あ、あ、あああ♪ うん♪ 負けます♪ おまんこ負ける♪」

ナツキ63 「あ、あ、あ、いくうう♪」

囁き低音アクメ。

ナツキ64 「(低) ああ♪ はああああ、あえうう♪」

ボーイツシユらしからぬか弱いとろけ声。

ナツキ65 「おふうう♪ ふえ、ふえええ……♪」

ナツキ66 「うっしえ〜……全部、ちんぽのしえいだあ……♪」

ナツキ67 「お前のおちんぽが、きもちいせいrazo……♪」

負け惜しみ耳舐め。でも気持ちいい。

ナツキ68 「んれる、れえる、れるれえる、れるれる♪ ん♪
れるれる、れえる、ああ♪ れる、れえる、はあ♪」

《◆正面/10cm 見つめ合う》

ナツキ69 「なんだよ。提案って」

ナツキ70 「……おまんこ強化週間？」

ナツキ71 「くす♪ それさ、お前がエッチしてえだけだろ♪」

ナツキ72 「ああん？ 正直に言え♪」

ほそつと。一言ずつ、ゆっくり。優しい声。

ナツキ73 「アタシの体、ちんぽイライラする？ サカつちまう

の？ 好き？ 愛してる？ 毎日でも、まんこパコリ
てえの？(照) ふふ♪ しょうがねえなあ♪」

《◆正面/0cm 優しくキス》

ナツキ74 「ん……ちゅ♪ いっせ？」

《◆正面/10cm》

ナツキ75 「おまんこ、強くしてくれよ♪」

ナツキ76 「そしたらお前に勝てるんだろ？」

ナツキ77 「へへ♪ 俄然がぜんやる気出てきたわ♪」

(少し横を見て、また顔を見る)

ナツキ78 「ん？ 手帳？ これ？ うん使ってるけど」

《やや下向き、手帳を見る》

ナツキ79 「ああ、おまんこ特訓した日にスタンプ付けんのな♪

いや、スタンプは可愛いけどさ。なんか、変態っぽい。
えへ♪」

ナツキ80 「友達にスタンプの意味聞かれたらどーすっかな」

エッチした日って。

《顔を見る》

ナツキ 81 「(照) まんま言うわけねーだろばか！ むー♪」

《やや下向き、手帳を見る》

ナツキ 82 「それで？ スタンプの下に、なんで正せいの字書いてんだよ」

《顔を見る》

ナツキ 83 「八回？ 何が？」

ナツキ 84 「はっ、いった回数!？」

《顔を背ける》

ナツキ 85 「そんなん手帳に書かせんな！ 恥ずかしい」

《顔を見る》

ナツキ 86 「うう、分かったよ！ (恥) 今日は八回イキました！

明日はこの数字を減らせるように、よわよわおまんこ、

イキ我慢、頑張ります……♪」

ナツキ 87 「くそ……これで、いいか？」

ゆっくりピストン。

ナツキ 88 「んあ♪ はあ♪ そうだった♪ まだエッチ、
終わってなかったな♪ あはは♪」

◆左前/10cmピストンしつつ抱きつく》

ナツキ 89 「よーし♪ おまんこ引き締めるか♪」

ナツキ 90 「さっきは弱すぎたかもしんねーけど、トレーニング
となりや、ガチのマジでイキ我慢すっからな?」

ナツキ91 「おういいいぜ？ もしイったら、自分で手帳に、ん♪
イった回数、書き足してやるよ♪」

ナツキ92 「ま、余裕で我慢すっけどな♪ はは♪」

ナツキ93 「すぐにも強えおまんこになって、お前にぜってえ
勝ってやる♪」

ナツキ94 「おら♪ イキ我慢トレーニング始めんぞ♪」

ナツキ95 「かかってこいよ♪ このクソザコちんぽ♪」

(1-1_END 2046文字)

いつもの即落ち。

強めピストン。

ナツキ、とろとろに蕩けてしまっている。

《◆左前/10cm ピストンしっし》

ナツキ 96 「あ、ああ、あああいくううう♪」

ナツキ 97 「(低) あああ♪ あへ♪ あああう♪」

ナツキ 98 「うん♪ 気持ちいい♪ イっちゃった♪ 「めん♪
ん♪」「めんなさあ〜っ♪」

ナツキ 99 「ん、今♪ 今、十四♪ 十四回目です♪ おちんぽ
に十四回負けましたあ♪ 気持ちよかったです♪

(低) あ♪ んほう♪ はあ♪」

ナツキ 100 「無理だっつーの♪ おちんぽ無理♪」

ナツキ 101 「大好きなところしか、突いてこねえもん♪」

ナツキ 102 「おまんこ喜んでしまうよバカあ♪」

ゆっくりピストン。

ナツキ 103 「あっ、あっ、あああ♪ おっけー♪ 超遅いピスト
ンで、練習な♪ あっ、はああ♪」

ナツキ 104 「うん♪ イキ我慢頑張る♪ はー♪ 気持ちよく、
はあ、なっちまうと〜♪ おっ♪ うまくよけて♪
ぶっっ♪ はあ♪ はああ♪ ん、はあ♪」

ナツキ 105 「へへ♪ ちょっと余裕出てきたな♪」

《左耳/0cm》

ナツキ106 「お前も、気持ちよくなれよ♪」

優しい耳舐め。イキ我慢の震える吐息。

ナツキ107 「はあ、れえる、れるれる、れえる♪ はああ♪
んふうう♪ イってねえし♪ はあれる、れえる、れ
ろれる、れえる♪ ああちよつと♪ ん♪ や♪
まだイってねえ♪ イってねえから♪ 調子のんな♪
れるれる、れえるれるれるる♪ んー♪ れえる、
れるれる、れえるれるれる、れるれえる♪ はあ♪」

《◆正面/10cm 一呼吸で移動、見つめ合う》

ナツキ108 「はあ？ 今、浅いピストンしかしてねえの？」

ナツキ109 「は、はへ♪ 舐めやがってー♪」

(全然余裕じゃない声)

ナツキ110 「もうヨユー♪」

ナツキ111 「奥まで突いても、余裕だからあ♪」

ナツキ112 「だ、だから……一回だけ。奥まで、とちゆって。

優しく。そそ優しく。突き上げてくんね？」

ナツキ113 「うん。結構ほぐれてるし、イキ我慢、出来ると思う

わ」

ナツキ114 「いいぜ♪ かかって」ら♪」

ゆっくりと奥まで。負ける。

ナツキ115 「はあはあ、あ、ゆっくりな、ゆっくり」

ナツキ116 「あ、あああ、ああああ(低/絶頂)おうっ♪♪

んお♪♪ イっ♪♪ あ」

《◆右耳/100㊦痙攣しながらへたり込む》

ナツキ117 「あああ、はああああ♪」

ナツキ118 「ふえ♪ ふえええ……♪」

ナツキ119 「手帳、貸せ……♪」

《◆右前/100㊦やや下向き、手帳を見る》

ナツキ120 「はあ、はあ♪」

ナツキ121 「今ので、十五回」

ナツキ122 「正の字三つになっちまったあ」

《◆右前/100㊦マイクを見る》

ナツキ123 「はあ♪」

ナツキ124 「弱いおまんこで、ごめんなさい♪ はあ♪」

ナツキ125 「もう、謝んなくていいのか？ うん、分かった……」

「ごめん……♪ (笑) また謝っちまった♪」

ナツキ126 「言っとつけど、謝り癖つけたの、お前だかな？」

ナツキ127 「イク時の報告も、お前がやれって」

ナツキ128 「あっ♪ あああきもちい♪ はあ♪」

喋ってる最中に突かれて、抑揚が乱れる。

ナツキ129 「楽しんでねーし♪ お前の言いつけだから、仕方なく、言ってる(突く)だっけえ♪」

ナツキ130 「全部お前のせい(突く)っらああ♪ へう♪」

ナツキ131 「くそがわざとやってんな♪ 人が喋ってる時に、好きなと(突く)こお♪ トントンスんらあ♪」

(真面目に喋るが、突かれた時だけトロける。

ギャップ意識)

ナツキ132

「子宮口の、ちよい上つかわ。お腹のほう……」

(突く)そこ！そこお♪一番しゅきらからあ♪

今はやめろ！やめろ分かったか！動くなー！」

とちゆ。とちゆ。

ナツキ133

「ああ動くなって！くそつたれ死ね！エッチしか才能ねえのかクソちんぽ！（甘い声）あっ♪

おまんこイキます♪ごめんなさい♪いくう♪」

幸せ潮吹き。でも止めない。

ナツキ134

「(低/絶頂)ああああああ♪はあ、はへ♪

あ、あああああ♪うん♪いつてる時も、おっ♪

トントんしゃれるの、しゅきい♪おっ、おっ、ほっ、

おお♪(中)またイキましゅ♪我慢、れきない♪

ごめえん♪お前のちんぽ気持ちいい♪全然くそ

ちんぽじゃない♪きもちイク♪いく♪イクう♪

(低)ああ、あああああ♪ほ、ほおお♪んお♪

おっ♪おふ♪ふ、ふううう♪」

負け惜しみな耳舐め。

《◆右耳/Ocm》

ナツキ135

「ばかあ♪もうちよい加減しろ♪はあ、れる、

れえるれる、れえる♪おまんこトレーニング、全然

できねえ♪れるれえる♪負け癖付いちまうよお♪

はあ、れるれるれえる♪優しくしてくれ。お願いだ。

はあれるれる、れえる♪うん♪れるれる、れえる

れるれる、れえる、はあ、れるれえる♪」

《◆正面/10cm 見つめ合っ》

ナツキ 136 「はあ♪」

ナツキ 137 「キス、してえのか?」

ナツキ 138 「ふふ♪ 別にいいけど♪」

《◆正面/0cm 優しいキス》

ナツキ 139 「はあ、んちゅ♪ れえる、れるちゅ♪ んちゅ♪」

ナツキ 140 「(囁き) くす♪ ちょっとしよっばい♪」

ナツキ 141 「んちゅ♪ れるれる、れえるちゅ♪ ちゅうう♪」

ナツキ 142 「えへ♪ すごえよなあお前は。れる♪ 動かないで

キスしてる間も、ちんぽガチガチでいてくれんだもん。

マジ尊敬するわ」

ナツキ 143 「んちゅっちゅ♪」

ナツキ 144 「アタシもか? くす♪」

ナツキ 145 「本気汁が止まんねえのは……お前のおかげだよ♪」

ナツキ 146 「ん……ちゅ♪ んちゅ♪」

ナツキ 147 「くす♪ 目閉じろし♪」

ナツキ 148 「れるちゅ♪ くす♪ はずいから目閉じろって♪」

ナツキ 149 「んーちゅ♪ ちゅ♪ んー? れるれるちゅ♪」

ナツキ 150 「くすくす♪ ちょっと目開けてんだろ♪」

ナツキ 151 「やーだ♪ キス顔見られたくねえんだけど……♪」

ナツキ 152 「んーちゅ♪ (囁き) いじわる♪ ちゅっちゅ♪」

ナツキ 153 「お前だって顔赤いっつーの。ばーか」

《◆正面/10cm》

ナツキ154 「舌とんがらせて、マヌケな顔しやがって」

しょうがねーなー♪ な舌打ちと微笑み。

ナツキ155 「じゃぶれっての? (笑/舌打ち) ったく♪」

とんがった舌をベロフエラ。啞えて、舐め回して。

《◆正面/0cm》

ナツキ156 「はあむ♪、ちゅ♪、あむ♪、ちゅぽ、ちゅぶ、ちゅ

ぶ♪、ちゅうう、ちゅぽん♪、変態♪、はむ♪、ちゅ

ぽ、ちゅぶ♪、れえる、れえる、れるれるれるるる♪

あむ♪、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅううう、ちゅぽん♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ157 「はあはあ♪、あ、結構、イキ我慢、出来てねえか?」

ナツキ158 「ふふーん♪、すげえだろ♪、もっと褒めろ〜♪」

ナツキ159 「えへへ(甘イキ)あ、ああ♪、ごめん、嬉しくて

甘イキしちまった♪」

軽くお尻を叩かれる。

(少しお尻を見て、また顔を見る)

ナツキ160 「あう♪、おま♪、ケツ叩くなよ♪、ごめんってば♪

イキ我慢、頑張るからあ♪」

ゆっくりピストン再開。首を舐められる。

《首の横をマイク正面に》

ナツキ161 「ああくそ♪、がつつきやがって♪」

ナツキ162 「ああ、んはあ♪、ちよ、首舐めちや♪、ん、や♪

旨いわけねえだろ変態♪、マジ汗かいてっから、ああ、
んあ、は、はあ、あっ、あっ(低)あああああ♪」

ナツキ、抵抗して主人公を押し倒す。

《◆正面/30cmぐっと離れる》

ナツキ163 「こんの♪ おらっ♪ 横になってる♪」

《◆右乳首の位置》

ナツキ164 「へへ♪ お返しだ♪ お前の汗だく乳首、イジめてやるよ♪」

ナツキ165 「んちゅ♪ れるれるれる♪ ほら、こっちの乳首も、指で、くりくりくり♪ れるれるれるれる♪
ちゅっっ♪」

ナツキ166 「あはは♪ さすがにキクか？ れるれるれる♪
とろきつまんこ味わいながら、乳首同時攻め♪」

ナツキ167 「ああ♪ れるれるれる、ちゅっっ♪」

《◆左乳首の位置》

ナツキ168 「くす♪ アタシの、ん♪ 汗の匂いで、はあ♪
ちんぽイライラしちゃったんだろ？ この変態♪」

ナツキ169 「んれるれる、ちゅっ♪ ちゅっちゅ♪ んふ♪」

ナツキ170 「今日だって、課題手伝ってくれるっつーから、お前んち来たのに♪ んっんっ♪ 結局おまんこ食われちゃった♪ ああ♪ れるれるれる、ちゅっっ♪」

ナツキ171 「人を家に呼ぶんだったら、エアコン壊すんじゃないねーよ♪ こんなあつつい部屋でエッチさせやがって♪」

ナツキ172 「くす♪ 乳首転がしの刑だ♪ れるれるれるれる♪
あはは♪ きもちいか？ れるちゅ♪ 射精感高めて
けよ♪ ほら♪ ん、ん♪ はあれるれる、ん♪
(低) ああちんぽきく♪ きもちい♪ ちゅっちゅ♪

《◆正面/10cm 目の前》

ナツキ173 「はあはあ♪」

ナツキ174 「なあ♪ もっとキス♪」

だんだんピストンの動きが大きく。少し速く。

《◆正面/0cm》

ナツキ175 「ん、れるる♪ んん♪ れるれる、んちゅ♪」

ナツキ176 「乳首転がし、まだ終わんねえから♪ ほら、両乳首
くりくり♪ んん♪ おまんこパコパコ♪ はあ♪
キスも♪ れるれるるるちゅ♪ ん、ん♪ れる、ん
ん♪ れるれる、ん、んっ、んっ♪」

ナツキ177 「この密着感、好きだなあ。んちゅ♪ この前やった、
ローションセックスみてえだ。れるれるれる♪ んっ、
んっ、んん♪」

ナツキ178 「Hカップおっぱいも、お前の胸板の上で、たぶたぶ
してんの♪ はあ、はあ、あああ♪」

ナツキ179 「マジ終わったら、シャワーに直行だかな♪」

ナツキ180 「いい加減、課題終わらせねえと♪」

ナツキ181 「ん、れる、れえるちゅ♪ ん、ん♪ んん、ちゅ

ナツキ182 「分かったから♪ そんじゃあ、あと、んふう♪

あと、三回♪ はあ♪ 三回エッチしたら、課題の
続き、やろーな♪(照) んふう♪ ほんとにあと三回
だぞ♪ ふふう♪ なんだよその顔♪ ったく♪」

ナツキ183 「速くすんぞ♪」

より速く。

ナツキ184 「んっ、はっ、あっ、ふっ、はっ、んっ、ふっ♪」

ナツキ185 「はあ、れるれる、れるれるれる、ちゅっ♪ はあ、ん、ん、ん、れるれる、ん、ん、れえる、んん♪」

《◆左前/10cm》

ナツキ186 「音やば♪ ああちんぽくそ硬え♪ 溶けちまう♪」

軽イキ、潮吹き。

ナツキ187 「ああやば♪（低）おっ♪ おおおっ♪」

ナツキ188 「ごめんなさい♪ 先走りで、潮吹きしましたあ♪」

お尻ぺん。

ナツキ189 「あう♪ すみませ♪ ちゃんと、イキ我慢します♪

あっ、はっ、あっ、んっ、おっ、ふっ、あ、あ♪」

《◆左耳/0cm》

ナツキ190 「は、はあ♪ のぼってきたか？」

ナツキ191 「くっ♪ いっせー中で♪」

ナツキ192 「安全日じゃなかったら、一発アウトな、ん、ん♪

どろっどろの♪ くそあつい精液♪ はあ♪ 子宮口

っじ開けて、たっぷり注いでくれ♪ はあ♪」

ナツキ193 「赤ちゃんのお部屋にも、夏始まったぞーって♪

ちんぽで教えてやってくれ♪」

ナツキ194 「（低）あ、あ、はあ、ん、はあ、あ、あ、はあ♪」

《◆正面/0cm 自然にキス。激しい》

ナツキ195 「はあ、んちゅ♪ れるれる、れる、ん、ん♪ れる
ちゅれえる、はあれるれる、ん、ん、ん♪」

《◆正面/100% 見つめ合う。激しい吐息》

ナツキ196 「はあはあはあ、ん、はあはあ♪」

何か言いたげ。

ナツキ197 「なあ♪ はあはあはあ♪」

ぼそっと小さい声で。とびきり可愛く。

ナツキ198 「大好きだぜ♪ はあはあ♪ へへ♪」

お尻を掴まれて本気ピストン。

ナツキ199 「あ、ああ♪ は、あ、あ、あ、あ、あ、ああ♪」

ナツキ200 「うん♪ デカ尻掴んで♪ ん♪ 一番奥♪ は、ん、ん♪ あついのほしー♪ あああ♪ ほしいい♪」

スパート、絶頂へ。

(『あ』から『お』へ、だんだん低音に)

ナツキ201 「あ、あ、あ、は、あ、あ、あ、う、ふ、ん、ん、お、お、ほ、お♪ い、い、く♪ んんい、く♪ お、お、い、く、い、く、い、グ、イ、グ、う、う♪ ふああああ♪ イギますツツ♪♪、 ああ♪♪」

中出し、大量潮吹き。低音アクメ。

ナツキ202 「あああああ♪♪♪ あっ♪♪ あっ♪♪

へあああああ♪♪ おっ♪ ふえ、ふえええ♪」

幸せ痙攣。

《◆右耳/0cm へたり込む》

ナツキ203 「えあー♪ えああー♪ あ、あ、ああああ♪」

お尻ぺしっ。弱々しく。

ナツキ 204 「あう♪ すみませ♪ おまんこでお掃除フェラします♪」

ナツキ 205 「おっ、おっ、ほっ、おっ、んっ、ふう♪」

優しい耳舐め。

ナツキ 206 「はあれる、れえるれえる♪ 残りも出せよな♪
はあれるれる、れるれえる、れるれえる♪ ほっ♪
おう♪ すげ♪ まだビクついてんの♪ んん♪
れるれる、れえる♪ れえろ、れえろ、れえる♪」

ナツキ 207 「全部出たか？ くす♪」

ナツキ 208 「おまんこトレーニング、ありがとな♪」

《◆正面/30cm ゆっくり起き上がる》

ナツキ 209 「ん、はああ〜…あちー」

ナツキ 210 「麦茶くれー」

(少し横見て戻る)

ナツキ 211 「ん……ざーす」

ナツキ 212 「んく、んく、んく……はあーぬるーい♪」

ナツキ 213 「あはは♪ もう氷ねえじゃん♪」

ナツキ 214 「取ってきてくんねー？ たのむー」

ナツキ 215 「いや普通に取りにいけよ♪ ちんぽ抜いてさ」

むりー。(左右にゆらゆら)

ナツキ 216 「むりー、じゃねーしー」

ナツキ 217 「……ちんぽ抜くのやか?」

ナツキ 218 「えーアタシは取りに行かねえよ」

《◆正面/10cm ぐっと近づく》

ナツキ 219 「ちんぽ抜くのやだもん」

ナツキ 220 「うん」

ナツキ 221 「いいよもう麦茶とか」

《◆正面/0cm 優しいキス》

ナツキ 222 「ん、ちゅ♪」

(囁き)

ナツキ 223 「もっかいする?」

ナツキ 224 「ふふ♪ うん♪」

《首の横をマイク正面に》

ナツキ 225 「んあ♪ だから、匂い嗅ぐなよ♪ ったく♪」

『お前は』でピストン再開。

呆れた声がとろけ声に。

ナツキ 226 「ほんとお前は、あ、あ、あ、ああ♪ うん♪

しゅきい♪ はあ、あ、あ、ん、しゅきい♪ は、あ、

は、あ、あ、はあ、あああ♪」

(フェードアウト)

2-1 貸し切りプールで泳ぎ放題 日焼け色のナツキ

学校の屋内プール。

主人公のコネを使って貸し切り状態に。

ナツキ、主人公に泳ぎ方を教える。

水面から顔を出す主人公。

《◆正面/30cm》

ナツキ 227 「はいよくできました♪」

ナツキ 228 「バタ足くらいなら大丈夫そうだな♪ くす♪」

ナツキ 229 「ちよっと休憩すつか♪」

ナツキ 230 「うん♪」

二人、プールの端に並んで座る。

《◆右/30cm 正面を見る》

ナツキ 231 「ん……ふう♪」

ナツキ 232 「にしても、よく学校のプール借りれたよな♪」

《顔を見る》

ナツキ 233 「一般開放って明日だろ?」

ナツキ 234 「コネ?」

ナツキ 235 「へー、さすが♪」

《正面を見る》

ナツキ 236 「おかげで貸し切り状態♪ いっぱい泳げて最っ高だわあ♪」

ナツキ 237 「くすくす♪ でもまさか……」
《顔を見つつ、ちょっと近づく》

ナツキ 238 「お前が泳げないなんてなー♪」
《正面を見る》

ナツキ 239 「どーりで嫌がってると思ったよ♪」
《顔を見る》

ナツキ 240 「別に他んどこでも良かったんだぜ？」

ナツキ 241 「そりゃまあ、プール行きてえって、毎日呟いてたけ
ぐち」
《正面を見る》

ナツキ 242 「うん」

ナツキ 243 「ありがとな……♪」

ナツキ 244 「くす♪」
ナツキ、プールに入る。
《正面を見たまま、前に進んでしゃがむ》

ナツキ 245 「よし♪ ふっ♪」
《しゃがんだままマイク正面奥。マイクを見る》

ナツキ 246 「じゃあ今度は、そっから立って飛び込んでみる♪」

ナツキ 247 「大丈夫アタシが捕まえっから♪」

ナツキ 248 「ん、そんな怖いか？」

ナツキ 249 「ギブ？」

ナツキ 250 「アタシがいても？」

ナツキ 251 「……ったく♪」

(少し周りを見て、また顔を見る)

ナツキ 252 「ま、誰も見てねえし……特別だぞ?」

ナツキ 253 「上だけ、脱いで、っと」

ナツキ 254 「あゝくすゝ たゆんってゝ むっちりおっぱい
「ほれちまったゝ」

ナツキ 255 「なーあーゝ 飛び込んでくれたら……」のおっぱい、
好きにしてもいゝぜゝ」

秒で飛ぶ。

《◆正面/30cm》

ナツキ 256 「あはははゝ はえーちゝ」

《◆正面/10cm 揉まれる》

ナツキ 257 「あゝあゝゝ はあゝ」

《◆正面/0cm 自然にキス》

ナツキ 258 「んー?」

ナツキ 259 「んゝ ちゅゝ んーゝ れえる、れるちゅゝ」

ナツキ 260 「んだよ……ゝ 誰もいねえからって、サカんの
早えっっーの……ゝ んちゅゝ」

《◆正面/10cm》

ナツキ 261 「そんなにおっぱい揉みたかったか?」

ナツキ 262 「くすゝ ダメっつっても揉むんだろ?」

揉まないよ?」

ナツキ 263 「ああん? じゃあゝダメゝ」

もみもみ。

ナツキ 264 「んんゝ 結局揉むじゃんゝ っごわるゝ」

《◆正面/0cm 自然にキス》

ナツキ 265 「んれる、ちゅ♪ れえるれる、れえる、ちゅ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 266 「くすぐす♪ 日焼け跡なぞんな♪ くすぐった♪
あはは♪」

ナツキ 267 「うん。この前ダチと遊んでさ」

ナツキ 268 「そそ、近所のプール」

ナツキ 269 「マナミもヒロナも、ガチ泳ぎするタイプだからさ♪
くす♪ 二百メートル何回もガチってきた。炎天下
なのにも♪」

ナツキ 270 「そしたらこれだよ。競泳水着の跡があ、くつきり
ついちったあ♪ あはは♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 271 「んーちゅ♪」

ナツキ 272 「どーだあ？ 日焼けしたアタシは」

ナツキ 273 「可愛いは禁止な？」

(照れてちよっと顔背けて、すぐ戻る)

ナツキ 274 「ん♪ ふふ♪ 禁止つつたろ、ばか」

ナツキ 275 「れるれえる、ちゅ♪」

ナツキ 276 「体も見ろよ♪ はあ♪」

ナツキ 277 「おっばいとおまんこは、色白のまんまなのに」

ナツキ 278 「ん、ちゅ♪」

ナツキ 279 「お前の大好きなデカ尻が、こんがりな褐色になっち
まった」

ナツキ 280 「うん」

ナツキ 281 「ちんぽイラつく?」

ナツキ 282 「ごめんな♪」

ナツキ 283 「ケツ揉んでいいから」

揉まれながらキス。

ナツキ 284 「んん♪ んむれる、れえるれる、ちゅ♪」

ナツキ 285 「学校のプールでこんな♪ ん♪ れるちゅ♪」

ナツキ 286 「どーせするんだろーとは思ってたけどさ♪」

ナツキ 287 「れる、ちゅ♪ うん♪ おまんこトレーニング、
だろ?」

ナツキ 288 「手帳はロッカーにあるから♪ あとでスタンプ押し
てくれ♪」

ナツキ 289 「くす♪ 今日もご指導、よろしくお願いします♪」

《◆H面/30cm》

ナツキ 290 「ん、どした?」

とても布が小さい水着が出てくる。

ナツキ 291 「は? なんだその水着!？」

ナツキ 292 「ポッケにしまってた?」

ナツキ 293 「しまえるくらいの水着ってこったろっ」

ナツキ 294 「うわ、ちっせ」

ナツキ 295 「ふざけんなよ? 流石にこれは……アタシの何かが
無くなっちゃう気がするっ……こんな際どい水着……
っっ」

ナツキ 296 「わーったよ！ じゃあ正々堂々じゃんけんだっ」
ナツキ 297 「負けたら着ねえから！」

ナツキ 298 「お前が自分で着とけ♪ はは♪」

ナツキ 299 「お、やる気だな〜？」

やるぞ。

ナツキ 300 「よおし、ぜってえ勝つ♪」

パー出すわ。

ナツキ 301 「は？ パー出すの？ じゃあチヨキ出すしー！」

ナツキ 302 「好きにしろ♪ どーせお前は……くす♪ アタシは
マジでチヨキ出すからな！ ぜってえチヨキ出すから
なーっ？」

(じゃんけんの体勢、少し体ひねる)

ナツキ 303 「くくせーっ！」

(じゃんけんに合わせてひねった体を戻す)

ナツキ 304 「せーのっ♪ じゃん、けん、ぽんっ♪」

(2-1_END 1148文字)

十数分後、プールサイド。

ナツキ、顔真っ赤でマイクロビキニ姿を見せる。

《◆正面/30cm 体を左右にくねらせながら》

ナツキ 305 「くそ……じろじろ見んなよお……♪」

ナツキ 306 「うう……頭、沸騰しそうだ……♪」

ナツキ 307 「もうぜってえ、お嫁に行けねえ……♪」

俺の嫁になるだろ？

《◆正面/10cm》（顔をそらす）

ナツキ 308 「うっせえ……♪」

（顔を見る）

ナツキ 309 「だったら……将来のお嫁さんに、こんな格好させんな……ばか……♪」

《◆正面/0cm 甘いキス》

ナツキ 310 「ん……ちゅ♪ はあ、れるれる、ちゅう♪」

ひたすら恥ずかしい。

ナツキ 311 「可愛くねーし。ん、エロくねえからっ」

ナツキ 312 「れるちゅ♪ 褒められても、全然嬉しくねえもん」
ちよつと嬉しくなっちゃう。

ナツキ 313 「ん、や♪ 今頭なでんなし♪ ん♪ んー♪ れる
ちゅ、れえるれる、ちゅ♪ 分かったあ♪ 言う事
聞くから♪ れるれる♪ 早く、おまんこトレーニン
グ、しようぜ……っ？」

《◆正面/10cm》

ナツキ 314 「お、お預け？ んだよそれ」

ナツキ 315 「(舌打ち) はいはい♪ おまんこトレーニングを手伝ってくれる(右耳へ) かっこいいイケメンちんぽに……(囁き) まずは、こ奉仕……だろ？」

(正面に戻る)

ナツキ 316 「……おちんぽが、喜ぶポーズ、すりやいいのか？」

ナツキ 317 「手は後ろにして……腋を見せて……はあ……♪」

ナツキ 318 「脚はがに股にして……屈服のポーズ……♪」

ナツキ 319 「はー、はー♪ マジはずい……泣きそう……♪」

《◆正面/0cm 甘いキス》

ナツキ 320 「ん、ちゅ、れる♪ 可愛いつていうな〜♪ れる♪
今そんな、んん♪ 優しく、されたら♪ れるれる♪
(とろけ) はー、はー♪ んちゅ、れえるれえる♪」

《◆正面/10cm 乳首をいじられる》

(気持ち左右にくねくねしながら)

ナツキ 321 「あ、ああ♪ 乳首カリカリだめ♪ それ好き♪
好きなのだめ♪ 可愛いじゃなくて♪ やめる♪
乳首イジメながら、優しいこと言うなあ♪」

(だんだんしゃがむ。だんだん低音)

ナツキ 322 「あ、ああやば♪ ふ、おあ♪ あ、あ、ああ♪」

(びしっと正面に戻る)

ナツキ 323 「は♪ すみませ♪ お股、ちゃんと開きます♪
屈服のポーズ、あ、あ乳首♪ ああああ♪」

《◆正面/0cm 乳首いじられながら、甘いキス》

ナツキ 324 「はー♪ れるれる、れるれる、れるる♪ 可愛い
か？ れるれる♪ こんな下品なポーズしちまった
アタシでも、可愛いお嫁さんに、なれっかな♪ れる
れるれるる♪ 分かったから♪ 分かったからあ♪
もう可愛いって言うなあ♪ んえへへ♪ んれる、
れるれるれる、ちゅう♪」

《◆正面/10cm 少し離れる》

《下を見る》

ナツキ 325 「あーくそ♪ 本気汁たれちまつてる♪」
ナツキ 326 「お前となら幸せになれるって、おまんこが素直に
なっちまった♪」

《顔を見る》

ナツキ 327 「なあ♪ 今、乳首やばい♪」
ナツキ 328 「うん♪ イキそ♪ 乳首許して♪ お願い♪」
ナツキ 329 「ええ？ このポーズのまま、チクイキ？」

カリカリが強くなる。

ナツキ 330 「そんな♪ あ、あああ♪ や、だめだあっ♪」

《腋がマイク正面に来るような位置。やや横？》

ナツキ 331 「ちよ、ばか♪ 腋舐めんな♪ 恥ずかしい♪
んや♪ やーあ♪」

ナツキ 332 「無理♪ 可愛いお嫁さん無理♪ こんな、ぶつくり
乳首♪ エロい腋してたら♪ お前に引かれちゃう
よあ♪」

口を塞がれ、鼻から抜ける低音喘ぎ。

だんだん早く。

《◆正面/0cm キス》

ナツキ 333
「んん♪ れるれるる♪ んふッ♪ ンッ♪ フッ♪
ン♪ ンフッ♪ ンッ♪ 全部お前のせいだあ♪
れる、ンンンッ♪ はい♪ イキます♪ チクイキで
潮吹きします♪ ンッ、ンッ、ンッ、フッ♪
(より低) いくいくいく♪ イッゲウ♪」

ナツキ、股を開きながら前方に潮吹き。

攻めが止まらない。

《◆正面/20cm》

ナツキ 334
「(低) あああ♪♪♪ あっ♪ はあ♪ ああああ♪
も、乳首、だめ♪ あ♪ 「めんなさ♪ 手は後ろ♪
あ、ああ、あああああ♪♪♪ またいくううう♪
はあ、はあああ、あああああ♪♪♪」

乳首攻めが止まる。重い余韻。

(ビクつきながらしゃがんで男性器の位置へ)

ナツキ 335
「あっ♪♪ あああ♪♪

あ、ああ……あ……ああ……は、ああ……ああ♪」

《◆正面下/30cm 男性器の位置より少し奥》

ナツキ 336
「はあ……はあ……♪」

主人公、水着を下ろす。

ナツキ 337 「あ……生ちんぽ……ガッチガチ……♪」

ナツキ 338 「くす♪ 喜んでくれたみてえだな……ったく♪」

ナツキ 339 「プールサイド見てみるよ」

ナツキ 340 「ちょー潮吹き飛んでんの♪ あはは♪」

ナツキ、男性器の前で深呼吸。

《男性器の位置へ近づく》

ナツキ 341 「ほーんと……すー、ああ♪ 変態ちんぽ大きく

すんのも、一苦労だわ♪」

《顔を見る》

ナツキ 342 「は？ まだポーズ続けんの？」

《男性器を見る》

ナツキ 343 「どんだけ屈服させてえんだよお♪」

ナツキ 344 「ん……ほら♪ 手は後ろ♪ お股も開いて♪」

《顔を見る》

ナツキ 345 「抵抗できねえ、お口オナホのポーズだぜ？」

ナツキ 346 「これじゃ動けねえからさ、お前が好きに、ちんぽ

差し出せよ♪」

男性器を顔に押し付けられる。

【ここから、左右に動きつつ男性器を見る】

《男性器を見る》

ナツキ 347 「あ、ああ♪ ちょ♪ もうちょい下♪ その鼻だっ
つーの♪ んん♪ いや嗅がせんなし♪ すーはあ♪
えへ♪ や、この時期のちんぽってなんか、はあ、
オス臭くて、ふう♪ すー、はあ♪ ばかあ♪」

(まんざらでもない)

ナツキ 348 「彼女に嗅がせんのが、興奮すんのか？ ならいいけ
ど……すんすん、はあ♪ 男くせえ♪」

ナツキ 349 「や、アタシは別に、好きじゃねーし。こんな……
くんくん……別に……すー、はあ♪」

ナツキ 350 「嗅ぐだけで、屈服するわけねえだろ♪ ばーか♪」

ナツキ 351 「んあ♪ そんな押し付けんなあ♪ ん、すーー
ああああ……♪」

超とろけ声。

《顔を見る》

ナツキ 352 「んー？」

ナツキ 353 「うん♪ 舐めたあい♪」

【ここまで左右動き】

ナツキ 354 「んあじゃなくてっ！ お前がどうしてもっつーなら、
舐めてやってもいいけど〜っ。」

ナツキ 355 「へへ♪ お願いの仕方、忘れたか？」

ナツキ 356 「『変態ちんぽ、しゃぶってください』だろっ？」

お願いのお願い。ふんぎ。

(左右に揺れながら)

ナツキ 357 「ほろ早く♪、ねえ早くう♪、お願いしてくれよお♪
すんすん♪、はあ♪」

ナツキ 358 「んー？ ふんぎ♪」

うんぎ可愛い。

ナツキ 359 「しょーがねーなあ♪、そこまで言うなら、しちゃうっ
てやるよ♪、んふんぎ♪」

《男性器を見る》

ナツキ 360 「ん、ちゅ♪」

ナツキ 361 「いただきます♪」

奥まで啜えて、ゆっくり吸い上げて、の繰り返し。

ナツキ 362 「はあ……む♪」

ナツキ 363 「じゅるるる、ちゅぽん♪、ああーむ♪、じゅろろろ、
ちゅぽん♪、はあーむ♪、ずじゅうう、ちゅぽっ♪
ああー、あむっ♪、ふんぎ♪、んずぢゅううっうう、
ちゅぽんっ♪」

《顔を見る》

ナツキ 364 「どっだ？ 吸い上げフエラ♪」

ナツキ 365 「気持ちいいか？」

《男性器を見る》

ナツキ 366 「ふん♪、普通に褒められっと、反応に困るな」

《顔を見る》

ナツキ 367 「うん♪、頑張る♪」

(口を開けながら喋る)

ナツキ 368 「あー♪ ちんぽくれー♪」

《男性器を見る》

ナツキ 369 「あー♪ あむ♪」

2秒に1回ほどのゆったりストロークフェラ。

ナツキ 370 「んちゅぽ、ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぶ、ん♪ ちゅぽ、

ちゅぶ、んちゅぽ、んん♪」

(唾えながら)

ナツキ 371 「フェラチオしてる間も、手は後ろ♪ お口オナホ、

抵抗しねえから♪」

ナツキ 372 「ん、んん♪ じゅるる、ちゅぽん♪ あは♪

あむ♪ ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぶ、ん♪

ちゅぽ、ちゅぶ、んお、ちゅぽ、ちゅぽ♪」

ナツキ 373 「あ、ちんぽ逃げんなよ♪」

(右へ)

ナツキ 374 「あっ♪」

(左へ)

ナツキ 375 「あーあっ♪」

(正面へ)

ナツキ 376 「うじわるっ♪」

《顔を見る》

ナツキ 377 「むっ♪ 変態ちんぽ、しゃぶらせてくださいっ♪」

嬉しそうな声をあげながらフエラ。

ちよっとうるさいぞナツキ。

《男性器を見る》

ナツキ 378 「へへ♪ ああむ♪ んー♪ んふ♪ ん〜♪ れる
れる、ちゅぽちゅぽ♪ んふふ♪ んー？ んー♪
おいひー。あむ、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぶ、ちゅぶ、
んれえる、ちゅぽちゅぽ♪ ちゅうう、ちゅぽん♪」

ナツキ 379 「自主トレ？ んー、れるれる♪ オナニーなら、
まあ、れる、いつもどおり、だけど、れるれる」

ナツキ 380 「オナニーでも、イキ我慢、したほうがいいかな」

ナツキ 381 「はあ、れるれるれる、ん〜」

《顔を見る》

ナツキ 382 「今すんの♪ え〜♪」

《男性器を見る》

ナツキ 383 「（舌打ち）どーせ渋っても、おちんぽお預けにすん
だろ〜。」

ナツキ 384 「んちゅ♪ 変態♪」

ナツキ 385 「よく見てる♪」

ナツキ、女性器を弄る。

《下を見る》

ナツキ 386 「はあ、あ、はああ♪ 最近は、パンツ越しに、クリ
トリスしごくの♪ ふう、好きなんだー♪ はー♪
今は水着だけど♪ ふふ♪ こんな薄い生地♪ クリ
が勃起してんの、一発で分かっちゃうよ♪ はあ♪
ほんと、サイッテーな水着選んだよな♪」

《顔を見る》

ナツキ 387 「ん、はあ♪」

ナツキ 388 「なあ、ちょっと匂い嗅がせる♪」

ナツキ 389 「ん、すー、はああ♪（低）おおお♪」

ナツキ 390 「すー♪（低）ああやば♪」

ナツキ 391 「お前のギン立ちちんぽオカズにしながら、クリハメ
きもちい♪ はああ♪」

ナツキ 392 「あ、ごめんなさい♪ お股、閉じちゃったあ♪」

ナツキ 393 「んだって♪ 足ぴーんってしながらオナニーすんの、
癖になっててえ♪ すー♪（低）あああ♪」

ナツキ 394 「分かったあ♪ 足ピンしながら、お股開きます♪
すー、はあ♪ すー（低）あああ♪ 足の指ぐー
ぱーしちまう♪ 喜んでんのバレてる♪」

ナツキ 395 「うっせえ♪ 彼女の足裏に、可愛さ見出すな〜♪
気持ちいいと、勝手にぐーぱーしちまうんだよあ♪」

ナツキ 396 「はあはあ♪ うん♪ 見せオナきもちい♪」

《男性器を見る》

ナツキ 397 「ああ、ちよっと、クリいきそ♪」
「」するのが早くなる。

ナツキ 398 「は、は、は♪ ああああ♪」

ナツキ 399 「そうだったな♪ イキ我慢♪ 寸止めトレーニング
しねえと♪ は、は、はあ♪」

ナツキ 400 「ギリギリで止めて、快感に打ち勝つ♪ もっと強い
おまんこになってやる♪」

寸止め。

ナツキ401

「見てろー？ はあああ、ああああ、んんいはいく
いくいくいく、ああクリイキ来る♪ いっくう♪♪」

ギリギリ。でも潮吹きは出る。すぐに息を整える。

ナツキ402

「あっ♪♪(低) ああああ♪ ふーっ♪ んぶーっ♪
ふーっ♪」

息を整えて、痙攣しながら。

《顔を見る》

ナツキ403

「ええ？ ちげーよ♪ 今のはあ、んぶー♪ 先走り
の、潮吹きい♪ はー♪」

ナツキ404

「(低) イってねえからあ♪ ふー♪ ふー♪」

《男性器を見る》

ナツキ405

「ああ、ごめんな。ちんぽ寂しかったよな」

ナツキ406

「お気に入りのやつ、やってやる♪ 裏筋「ちよ」
ちよ♪ 好きだろ？」「っち「ん」」

舌先でくすぐる音。『れるれる』文字通りに。

ナツキ407

「はあー♪ れるれるえるれる♪」

ナツキ408

「あはは♪ これちんぽ飛び跳ねるよな♪
裏筋くすぐってえかっ♪」

ナツキ409

「あーえるれるれうえる♪ ちゅっちゅ♪ はあれる
れるえる♪ ちゅっう♪ 我慢汁すっ♪ ちゅっう♪
ああクリシゴキ挿るわ♪ お前のちんぽくそエロい♪
ちゅ♪ フル勃起でかっ「いいいぜ♪ れるれるれるえ
るれるれるれる♪」

ナツキ410 「あとで、「いつ相手しなきゃだろ？」

ナツキ411 「えへへ♪ ちよつと、怖えかも♪」

(舐めながら喋る)

ナツキ412 「れるれる、こんな凶悪ちゃんぽ、れる、勝てんのか
よお♪ れるれるちゅ♪」

興奮して指が止まらない。

ナツキ413 「(低) ああやば♪ クリ勃起す♪」

ナツキ414 「はああ♪ また寸止めする♪ V字開脚で、寸止
め♪ アタシが強くなると、「よく見てろよ♪」

れるれるくすぐりながら、口を開けて喘ぐ。

ナツキ415 「れるれるえるれるれう、あ、ああ♪ れるえるれ
るれるああいく♪ いくいくいくイグ♪」

寸止め潮吹き。余裕なさそう。

ナツキ416 「(低) イッ♪ あっ♪ ふー♪ んふー♪

セーフ♪ どーだあ？ アタシだって、寸止め出来る
んだぜー♪」

鼻に男性器を押し付けられる。

(少し顔を左右に振って逃げようとする)

ナツキ417 「あ、ちよ♪ 今嗅がせんな♪ チン嗅ぎだめ♪」

絶頂潮吹き。

ナツキ418 「すーはああ♪ (低) いく♪ いくっ♪ (絶頂)

あああああ♪ ごめんなさ♪ あ♪ ごめんなさ
い♪ チン嗅ぎ足びんアクメきもち♪ すー、ごめん
なさい♪ すー、ああきもちい♪ 潮出る♪ ああ、
あああああ♪」

ナツキ419 「はあ、はへ♪ ふええ……」

ナツキ420 「うわあ♪ ちんぽ、くっそイライラしてるう♪」

《顔を見る》

ナツキ421 「じめんってばあ♪」

ナツキ422 「うう、お仕置きかー？」

ナツキ423 「うん♪」

ナツキ、またポーズを取る。

《男性器を見る》

ナツキ424 「また、手を後ろにして♪ 屈服のポーズ♪」

《顔を見る》

ナツキ425 「はー、はー♪」

ナツキ426 「頭、掴んでいいからさ……♪」

ナツキ427 「アタシのお口で、ちんぽのイライラ、無くしてくだ
わさ♪」

(口を開けながら)

ナツキ428 「あー♪ お射精、お願いひまひゆ♪」

激しいイラマチオ。苦しさを割、気持ちよさを割。

《男性器を見る》

ナツキ429 「ん、おおん♪ んじゅぶ、じゅぶ、じゅぼ、じゅぶ、

じゅぶ、じゅぶ、んん♪ じゅぶ、じゅぼ、じゅぶ、

じゅぶ、じゅぶ♪」

イラマチオ中にも潮吹きしてしまっ。

ナツキ430

「んお♪ じゅぶ♪ んおおお♪ じゅほじゅぶじゅぶ♪
ぶ♪ んぶ♪ ぶ♪ じゅほ♪ んっ♪ んっ♪ んん♪
じゅほじゅぶじゅぶ♪ んぶおお♪ じゅぶじゅぶ♪」

ナツキ431

「はっ♪ バキュームします♪ 全部飲みます♪♪」
スパーク。

ナツキ432

「んお♪ やほ♪ またイク♪ んっ♪ んっ♪ んっ♪
ぐっ♪ んっ♪ んっ♪ らひて♪ ん♪ だひて♪ ん♪
ん♪ ん♪ ん♪ ん♪ んんん♪♪ じゅるるる
るっっっ♪」

口内射精。触れてないのに潮吹き。

ナツキ433

「(低) んっ♪♪♪ んぶっっっっっ♪♪♪ んっ♪♪♪
んっ♪♪ んんんっ♪ んっ♪ んっ♪ んん♪
じゅるっ♪ んんっ♪ じゅる♪ んっ♪
ずじゅっっっっっ♪♪ んおおお♪ んっ♪ んっ♪
……ぶあぁ♪ はーっ♪ はーっ♪」

《顔を見る》口内を見せる。

ナツキ434

「あーっ♪」

(口開けながら)

ナツキ435

「じっちっっ♪」

ナツキ、'じっくんを聴かせようと呼ぶ。

《◆左耳/0cm 移動》

ナツキ436

「くっ♪ っー……っ♪」

ナツキ437

「じっっ♪ じっっ♪ っ' じっっっ♪ ぼあーっ♪」

ナツキ438 「聞こえたか？」

ナツキ439 「どろっどろのゼリー精液、喉越しやばかったぞ♪」

ナツキ440 「余裕で孕む量出しやがって♪」

ナツキ441 「おーいー♪ この後の分、残してんだろーなあ♪」

《◆正面/30cm 移動》

ナツキ442 「なんならー、足びん癖のついた、V字開脚まんこ

に……まんまぶち込んでもいいんだぜっ。」

ナツキ443 「くっぴあ♪」

ナツキ444 「はは♪ 自称DS君♪ もうバテたとか言うんじや

ねーぞ♪ かかってきやがれ♪」

(2-2_END 3819文字)

2-3 イったら褐色濡れ尻ぺん♪ 浅いプールでガニ股イキ我慢エッチ♪

プールサイドで脚ピン正常位。

《◆正面/10cm》

ナツキ 445 「(低) ああ、んん、はあ、ああ、んお、ふう♪」

ナツキ 446 「うん♪ いく♪ おまんこ負けます♪」

ナツキ 447 「脚、ぴんつてすると」見てて♪」

《◆正面/30cm》

ナツキ 448 「(低) あ、ああ、あああいくうう♪」

潮吹き。何度もビクつく。

ナツキ 449 「(低) ああっ♪♪ んおん♪ おうっ♪ は、はあ、

あああ♪、ああ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 450 「はあ、はくえ♪」

ナツキ 451 「はあい♪ 今四回目、です♪ イキ我慢、失敗しま
したあ♪、ふう、はあ♪」

ナツキ 452 「んー？ ちょっとは、我慢出来てたか？」

ナツキ 453 「うん。ありがと……♪」

《◆正面/0cm あまえんぼのキス》

ナツキ 454 「んーちゅ♪ れえる、ちゅう♪ んー♪ れえる、
れる、はあ、れえる、ちゅ♪ ん、れるれる、ちゅ」

《◆正面/10cm》

ナツキ 455 「はー♪」

ナツキ456 「場所、変えるか？」

ナツキ457 「そうだな♪ 暑いし」

(ちよっと横見て、顔見る)

ナツキ458 「あっちに、膝の高さくらいのプールあったら」

ナツキ459 「涼みながら、パコパコしよーぜ♪」

移動。プールに足を付ける。

《◆右/30cm》

ナツキ460 「うあ〜♪ 冷てえ♪」

ナツキ461 「入り直すとやっば冷てえよな♪」

ナツキ462 「なあ、こっち見る♪」

ナツキ、主人公に水をかける。

《◆正面/30cm》

ナツキ463 「おら♪」

ナツキ464 「あはは♪ 引つかかったー♪」

水をかけられる。(ちよっと避ける動き)

ナツキ465 「ああ♪ 冷てえなこんの♪」

ナツキ、もっと水をぶっかける。

ナツキ466 「おらあ♪ ちんぽに攻撃してやる♪」

ナツキ467 「水の上ならアタシのほうが強えんだぞ♪ おら♪」

水をかけられる。(ちよっと避ける動き)

ナツキ468 「んぶあ♪ ばか♪ 顔はナシだろくそ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 469 「やんのかこのー♪」

息を切らす二人。キスしたくなっちゃう。

ナツキ 470 「はあはあ……ばか♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 471 「んちゅ、れえるれる、ちゅ♪ はあ、れるれる♪
ちゅっれるる♪」

女性器をいじられる。

ナツキ 472 「あ、あああ♪ 今おまんこだめ♪」

ナツキ 473 「ん、ふー♪ ちゅっ♪」

ナツキ 474 「クリシゴきはあ、さっき、さんざんやったろお♪」

ナツキ 475 「またあ？ れるれる、ちゅ♪ むー♪」

ナツキ 476 「ケツ、向けりやいいのか？」

(遠すぎると感じたら位置調整するかも)

《◆正面/100cm 奥を見る》

ナツキ 477 「はあはあ♪」

《振り返る》

ナツキ 478 「「うう、か？」

ナツキ 479 「プールサイドに手について、脚はガニ股？」

《奥を見る》

ナツキ 480 「くそお……恥ずかしい……♪」

《振り返る》

ナツキ481 「ちよ、なんか、息当たってる！」

ナツキ482 「近えよ！ ああ♪ そんな、お尻♪ あ♪

揉むな♪ ああ広げんなあ♪」

ナツキ483 「日焼けしたデカ尻、堪能すんじゃねえよ♪」

ぺしっとお尻を叩かれる。

《奥を見る》

ナツキ484 「あう♪ 『めんなさい♪ おまんこトレーニング、

よろしくお願いします♪」

《振り返る》

ナツキ485 「分かってるよ！ 我慢すりゃ、すぐ済む話だろ」

ナツキ486 「手マンでもクンニでも、かかってこいよザコ♪」

ゆっくりとクリトリスを撫でられる。

少し声が震えてる。

《奥を見る》

ナツキ487 「あ、ああ、は、ふうー♪」

ナツキ488 「指、入れねえの？ ふう」

ナツキ489 「入り口だけ？ はあ、ああ♪」

ナツキ490 「アタシも舐められたもんだよな♪ んふう♪」

ナツキ491 「こんな、ガニ股で♪ お前にケツ向けて♪」

ナツキ492 「何されっかと思ったら……おまんこの入り口、

優しく撫でるだけかよ♪」

ちよつといいところに当たる。

ナツキ493

「あゝ、はあゝ、こんくらいなら♪ ふー、あ、
ふー♪ あゝ、あゝ♪」

ナツキ494

「ん、るせえ♪ お尻浮いてんのは、あ、がに股が、
きついただけだ♪」

《振り返る》

ナツキ495

「逃げてねーし！ 逃げてねーから！」

ナツキ496

「おらー！ もつとお尻突き出してやる！ アタシは
逃げねえからなー！」

頑張つて快感に耐えているのが呼吸で分かる。

《奥を見る》

ナツキ497

「あゝ、ああ、あゝ、ふー、ふー、フー、フー♪」

甘い声。悟られないように口を閉じる。

ナツキ498

「ん、んー♪ ふう♪ んん♪ んん♪ はあゝ
ん、ん、んっ♪ んん♪」

すつかりとろけ声。

《振り返る》

ナツキ499

「ふえ？ か、感じて、ねーもん♪」

ナツキ500

「や、その本気汁はあ、生理現象、だからあ♪ はあ
はあ♪」

ぶしつと潮吹き。(すぐ言い訳)

ナツキ501

「あっ♪ ああ♪ その潮吹きも生理現象！」

ナツキ502

「ちよつと先走っちゃまった。ごめんなく、あはは」

《奥を見る》

ナツキ503 「はああ♪ あああ♪」

ナツキ504 「マジで、あ、優しく撫でるだけなんだな♪」

《振り返る》

ナツキ505 「いや、ヨユーで我慢出来るし♪ 流石にな♪ 流石に♪ ふー♪」

余裕がましてるけど声が震えてる。実はギリギリ。

《奥を見る》

ナツキ506 「まあ、イキ我慢特訓は、このレベルから始めるのが、ハア、正解、だった、かもな♪ ふー♪」

痙攣。限界。『あ♪ イク♪』の『あ♪』

ナツキ507 「これくらい……優しくりやあ……全然……あ♪」

ぶしーっ♪（無言で潮吹き）

ばんっ♪（お尻叩かれ）

ナツキ508 「ひぐ♪ 『めんなさい♪』 イっちゃった♪♪」

ばんっ♪

ナツキ509 「あう♪♪ 『めんってばあ♪♪』」

《振り返る》

ナツキ510 「引かないでくれ♪ あき 呆れないでくれえ♪」

ナツキ511 「今、結構我慢出来てたろ?」

ナツキ512 「てか次は我慢出来っから! コツ掴んだ! うん!」

ナツキ513 「もっかい♪ ちゃんとガニ股になっからさ♪

無防備おまんこ、もっと強くしてくれ♪」

《振り返ったまま、◆正面/50cm 近く》

ナツキ514 「あ、はああ♪ 次はクンニかよ♪ ふー、いいぜ」

《奥を見る》

ナツキ515 「かかってこい♪」

《振り返る》

ナツキ516 「あ、優しくな。優しくかかってこい」

ナツキ517 「うん♪」

《奥を見る》

ナツキ518 「はあ、はあ♪」

れるーっと何度も舐められる。とろけ声。

ナツキ519 「あ、あああ♪ ああああ♪」

ナツキ520 「おま♪ ソフトクリーム、舐めるみてえに、

あああ♪ ひあああ♪」

ぷしゅっ♪

《振り返る》

ナツキ521 「あ、先走りだっ！ イってねえからー！」

ナツキ522 「おまんこよく見る♪ ヒクついてねえだろ?」

《奥を見る》

ナツキ523 「ふー♪」

ナツキ524 「先走りは気にすんな。もっと舐めろ♪」

「舐めするたびにぷしゅっ潮吹き。

ナツキ525 「ああはああ♪ んんぷうっ♪ はああああ♪」

《振り返る》（楽しんでるトーン）

ナツキ526 「美味しいわけねーだろ♪ 黙って舐めてる変態♪」

《奥を見る》

ナツキ527 「はあああ♪（低）ああ舌入れんのやば♪ おまんこ
ディープキスされてる♪ ああ中溶ける♪ じっくり
ほぐされてるう♪。」

れるれるとほぐされて、喘ぎのペースが早く。

ナツキ528 「（低）あ、ああ、は、あ、あ、あああ♪」

《振り返る》

ナツキ529 「あそれ♪ それ好き♪ クリなでなで好き♪
あったかあい♪ うん♪ もっとしてくれよ♪
イキ我慢、頑張ってるだろ？」

小刻みな吐息喘ぎ。イントネーションぐらぐら。

ナツキ530 「は、は、は♪ 先走り、止まんねえけど♪

だ、大丈夫、だからあ♪」

だんだん低く、下品な喘ぎに。

《奥を見る》

ナツキ531 「あ、ああ、は♪ あう、う、ん♪ お、おぶ、ぶっ、
んおっ♪ おっ♪ おぶっ♪ へっ、えへ、へ、へ♪
ええ、へ、えへ、へ、へえ♪。」

《振り返る》

ナツキ532 「あはは♪（低）すっげえ♪ おちんぽ爆発しそう
じゃん♪ クンニしながらギン立ち出来てんの、
すげえかつこいいよ♪」

《奥を見る》

ナツキ 533 「相手出来んのかな……あはは」

《振り返る》

ナツキ 534 「なーあ♪ あとどんくらい我慢すりやいい?」

ナツキ 535 「十秒? そんなんでいいのか?」

《奥を見る》

ナツキ 536 「へへ♪ 十秒くらい耐えてやる♪」

ナツキ 537 「デカ尻揉みしだいて、本気のクンニ攻めしてこい♪
」のザコちんぽ♪」

だんだん声が震えて、声に元気が無くなり、絶頂。

ナツキ 538 「(低) ああ♪ じゆうっ♪ きゆうっっ♪ はち♪

な、な♪ あ、ああ、ろ、く♪ ……あっ」

ぷしーっ♪ (無言で潮吹き)

ぱんっ♪ (お尻叩かれ)

ナツキ 539 「いめんなちっ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 540 「いめんなちっ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 541 「やん♪」

ぱんっ♪

ナツキ 542 「や、もう叩かないでえん♪」

ぱんっ♪ 叩かれて潮吹き。

ナツキ 543 「(低) ああ、いっぐうっ♪ (絶頂) へああああ

ああ♪ あっ、あっ、あああああ♪」

後ろから腰を掴まれる。バッグの体勢。

《その位置で、奥を向いたまま座る》

ナツキ544 「はあ……はあ……」

余裕が無いナツキ、とろけ声でも必死に懇願。

《振り返る》

ナツキ545 「ああ？ だめえ♪ 今ちんぽやだ♪ トレーニング

無理♪♪ 絶対無理♪♪ ほんと無理だって♪♪

だめなおまんこになってる♪♪♪」

容赦なく挿入される。

《奥を見る》

ナツキ546 「やだあ♪ (低) おっ♪♪ ぐううん♪♪」

ぶしーっ♪ (無言潮吹き)

ぱんっ♪

ナツキ547 「(低) んおお♪」

ぱんっ♪

ナツキ548 「んあっ♪」

ぱんっ♪

ナツキ549 「やめっ♪」

ぱんっ♪

ナツキ550 「(低) ああイグうう♪」

ぶしーっ♪ 放心状態。

ナツキ551 「ああああ♪ は、はーっ♪ あえ♪ あえええ♪」

伊ってもお構いなしに、1秒2回ほどのピストン。
呂律が回らない。

《振り返る》

ナツキ 552 「あ、あ、あ、ああ？♪ イっでう♪
今♪ 今イっでうから♪」

《奥を見る》

ナツキ 553 「あ、あ、あ♪ らめ♪ あめええ♪
おかひくなう♪ う、う、ふ、うああ♪」

ナツキ 554 「きぼじら♪ きもぢいれす♪ あ、あ♪
(低)あ、ああ♪ 好き♪ そ「好き♪ おっ♪
おお♪ おぐ♪ おぐ♪ 届いづう♪」

ナツキ 555 「ちんぽ♪ ちんぽおっきい♪ ちんぽおっきいの
すき♪」

《振り返る》

ナツキ 556 「うん♪ 大好きらよお♪」

《奥を見る》

ナツキ 557 「あう、また♪ またいく♪ ぐくぐくぐく♪
ぐくぐく♪」

ぷじーっ♪ ピストン一旦止まる。

ナツキ 558 「あああああ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 559 「(低)んおっ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 560 「(低)ああ♪」

ぱんっ♪

《振り返る》

ナツキ 561 「やああ♪ 音響くう♪」

ナツキ 562 「お尻ぺんぺん、許してくれ……♪」

ぱんっ♪

ナツキ 563 「ああん♪ いじわるう♪」

「イキ我慢はダメだったけどお、がに股は守ってるぞっ。」

ナツキ 565 「褐色のデカ尻、ふりふり♪ ああ♪ おちんぽに

アピールしてんの♪ んっ、んっ♪」

ナツキ 566 「どーしたあ？ そろそろ出そうか？」

ナツキ 567 「ん♪ くす♪ いいぜ♪ やわらけえデカ尻、

揉みくちやにしながらあ♪ お腹の奥、いっばいに
しっくねん♪」

『ザコちんぽ』が全然暴言に聞こえない。甘い言葉。

ナツキ568

「すぐにイッチまうダメダメまんこだけど、最後まで
「指導、よろしくお願いします♪」のザコちんぽ♪
くす♪」

ピストン再開。1秒2回、さっきより強め。

《奥を見る》

ナツキ569

「あ、ああ、ん、おっ♪ おう、んふ、ふお、おう、
んっ、んあ、はっ、はへ、へっ、んっ、おっ、おお」

ナツキ570

「音やべえな♪ 尻肉すげえ当たってる♪ おん♪
生意気なケツしてて「めんな♪」

だんだん低音」。

ナツキ571

「は、あっ、あっ、ああ♪ ふっ、おっ、んっ、ほっ、
んっ、おっ♪ はっ、へっ、へえ♪」

《振り返る》

ナツキ572

「のぼってきた♪ うん♪ 中出っ♪ はあはあ♪
がに股おまんこ♪ 奥に、どぴゅっ♪」

ばんっ♪

《奥を見る》

ナツキ573 「(低) おうっ♪」

スパート。だんだん低音に。絶頂。

ナツキ574 「(低) んっ、んっ、んっ、ふっ、おっ、おっ、ほっ、

おう、んっ♪ んへっ、へっ、へっ、へっ、うっ、

んっ、おっ、ほっ、ほっ、おお、おん、んっ、んっ♪

はああああ、ああああ♪ すごいのくる♪

またおまんこイグ♪ イグ♪ いぐいぐイグイグ♪

イギますうっっ♪♪」

暴力的すぎるほど深い絶頂。息をするのがやっと。

ナツキ575 「んおっ♪♪♪♪ おあああああっ♪♪ ああっ♪♪

おふっ♪ んあ♪ ああ♪ ああああああ♪」

気持ちいい余韻。痙攣。

ナツキ576 「あ、ああ、あ、あ、あああ♪」

余韻もつかの間、お尻を叩かれる。(次ページ)

- ぱんっ♪
- ナツキ577 「ひゃあぁっー♪」
ぱんっ♪
- ナツキ578 「あぁあぁあ♪♪」
ぱんっ♪
- ナツキ579 「やあだめええ♪♪」
ぱんっ♪ ぱんっ♪ ぱんっ♪ ぱんっ♪
- ナツキ580 「あぁあ、あぁあぁあ許してえええ♪♪♪♪」
ぱんっ♪
- ナツキ581 「(高) ひゃう♪♪」
ぷしーっ♪ ぷしーっ♪ (余韻潮吹き)
- ナツキ582 「あ……あぁあーっ♪ あぁあ♪」
じょろろろ……しよわー……♪ (笑顔で潮吹き)
- ナツキ583 「へっ♪ へえっ♪ んへ♪ へっ♪ へっ♪」
あ、あぁ……あぁ……あぁあぁあ♪」
- ナツキ、腰をガクガクさせて放心。
- ナツキ584 「はぁ……はぁ……はぁ……はぁ……♪」
ぷしーっ♪ (余韻でまた潮吹き)
- ナツキ585 「あ……あぁあ♪」
ナツキ、がくんと腰を下ろす。
- ナツキ586 「う、はぁ……はぁ……♪」
《◆正面/10cm マイクを見る》
- ナツキ587 「はぁ……はぁ……♪」

ナツキ、抱えられる。

ナツキ 588 「ばか……♪」

《◆正面/0cm やりすぎて「めんねのキス」》

ナツキ 589 「ん♪ ちゅ、れる……れえる、れる♪ 強くする気
あんのかよお……♪ んちゅ♪ ついじゃねーよ♪
正の字いっぱいにしてどーすんだ♪ ちゅ、れる
れる♪ 手帳のスタンプ、可愛いのじゃねーと許さ
ねえからな♪ れえる、れる、れえる、ちゅ♪」

ナツキ 590 「あと帰りにアイス買え。ちゅ」

ナツキ 591 「小さいのじゃねーぞ？ 八個入りのボックス」

ナツキ 592 「んれる、ちゅ♪」

ナツキ 593 「帰ったら一緒に食べよ？」

ナツキ 594 「ぶぶ♪」

ナツキ 595 「れる、れえる、れろちゅ♪ はあ、れえる、れろ、
れえる♪ んれる、ちゅう、はあれる、れえる♪」

(フェードアウト)

(2-3_END 3042文字)

夜。ナツキの部屋のキッチン。

ナツキ、ガパオライスを調理中。

にんにくと豆板醤が香り立つ、ぬるい温度の空間。

後ろから抱かれる。

《トラック3は奥に体を向けて進行します》

《◆左前/100% 後ろから抱かれてビックリする様、
振り返って顔を見る動き》

ナツキ 596 「おあっ……んだよ♪」

ナツキ 597 「料理中は抱きつくなくなっつってんだろ♪ 油飛んでも
知らねーぞ? ったく♪」

《料理を見る(=正面やや下、キッチンを見る)》

ナツキ 598 「くす♪ 匂いに釣られてきたかー?」

ナツキ 599 「うん。ガパオライス。夏バテ予防っ」

ナツキ 600 「にんにくとひき肉多めな♪」

《顔を見る(=自然に、首を少し向ける)》

ナツキ 601 「はい、あーん。味見」

ナツキ 602 「あー……」

ナツキ 603 「ど? おいっ?」

(耳元で囁いて、自然な笑みで料理に戻る)

ナツキ 604 「……ったりめーだろ♪ くすくす♪」

しばし料理。

ナツキ 605 「（一呼吸）」

ナツキ 606 「そーいやさ」

途中、セリフは区切らず自然に顔を見る。

ナツキ 607 「マナミに彼氏できたって（顔見る）知ってた？」

ナツキ 608 「うん、（料理見る）出来たらしいよ」

ナツキ 609 「クリスマスん時、だって」

エッチしたのかな。

ナツキ 610 「はは♪ またそうやってエッチの話するー」

（ちょっと顔見て戻る）

ナツキ 611 「お前の悪い癖っ」

ナツキ 612 「やーないない。マナミって学年一ちよーー大人しい女の子だぜ?」

ナツキ 613 「キスもしてねえんじゃねーの？ あはは♪」

（ちょっと顔見て戻る）

ナツキ 614 「や、アタシらがやり過ぎなんだって」

ナツキ 615 「変態基準で考えちゃだめだよ。くす♪」

（右横を見る。受け取って戻る）

ナツキ 616 「あ胡椒取ってくんない？ 「ししょっ そー。ありがと

ナツキ 617 「（一呼吸）」

ナツキ 618 「てかいつまでいんだよ♪」

（ちょっと顔見て戻る）

ナツキ 619 「もうちよい時間かかんぞこれ」

さびしー。(左右にゆらゆら)

ナツキ 620 「んんんさびしーじゃねーんだよー」

(左右にゆらゆら)

ナツキ 621 「こっちはー暑苦しーんだよー」

もっと抱きつかれる。

ナツキ 622 「ああもう♪ んなくつつくなよお♪」

ナツキ 623 「しれっとおっぱい揉みやがって♪ はあ」

ナツキ 624 「はいはい。無限モミモミな」

《耳元で囁いて、自然に照れながら戻る》

ナツキ 625 「はっ倒すぞ♪ ふん♪」

ちょっと気持ちいい。

ナツキ 626 「ん……♪ んん……♪」

ノーブラ？(ちょっと顔見て戻る)

ナツキ 627 「んー？ ブラ？」

ナツキ 628 「付けてねえや」

ナツキ 629 「シャワー浴びたばっかだし」

ナツキ 630 「はあ……あ、はあ……♪」

ナツキ 631 「ふふ♪ お前もいい匂いだぜ？ うん」

(ちょっと顔見て戻る)

ナツキ 632 「アタシのシャンプー使ったろ」

ナツキ 633 「泊まりに来んなら持参しろ持参♪ お泊りセット

もっついで」

ナツキ 634 「どーりで減り早えなーって思ったんだよ」

女子並みに綺麗な髪してる主人公にじわじわくる。

ナツキ 635 「(笑) 最近お前の髪めっちゃサラサラだし♪」

ナツキ 636 「アタシと同じ匂いするし♪」

(ちょっと顔見て戻る)

ナツキ 637 「(笑) ほんとふざけんなよ? あはは♪」

ナツキ 638 「まあいいけどさあ〜♪ いいよいいよ別に♪」

《顔見る》

ナツキ 639 「新しいの買ってくれよ? なら」

ナツキ 640 「うん」

《顔を傾けて口元へ。キスされる》

ナツキ 641 「ん……ちゅ♪」

《料理に戻る》

ナツキ 642 「……………許す♪」

ナツキ 643 「ふふ♪」

ナツキ 644 「(一呼吸)」

ナツキ 645 「あー……さっきの話だけどさー。うん」

ナツキ 646 「マナミに彼氏が出来たんなら、アタシが教えてや

ろっかなー♪」

ナツキ 647 「彼氏をその気にさせる方法♪」

(顔見て、笑って戻る)

ナツキ 648 「みたいなの? くす♪」

ナツキ 649 「どーせ一回もエッチ出来てねえだろーし。恋の
キューピットであるアタシが、教えてやんねーと
な〜♪」

《顔見る》

ナツキ 650 「ああ？ 文句あんのか♪」

ナツキ 651 「お前のこと何回興奮させたと思ってんだよ」

《料理見る》

ナツキ 652 「ちげーよ。アタシが誘って、お前が興奮してんの」

ナツキ 653 「お前が誘ってんじゃないアタシが誘ってんの」

ナツキ 654 「アタシが先、お前が後」

《顔見る》

ナツキ 655 「ああいいぜ？ じゃあ一発でその気にさせてやる
よ」

ナツキ 656 「ちょっと耳貸せ」

《耳元へ》

ナツキ 657 「後で……いっぱいエッチしよーな♪」

《料理見る》 お互い分かる。これは微妙だ。

ナツキ 658 「……（一呼吸）」

《顔見る》

ナツキ 659 「今のは練習な？ もっかい」

不合格。

ナツキ 660 「（笑）もっかい！ もっかいやらせろー！」

ナツキ 661 「そんなすぐエッチなワード出てくるわけねーだろ！
アタシ純粹だからさ〜♪ んだその顔ぶん殴んぞ」

《料理見る》ぼそつと。

ナツキ 662 「これだ、これがいけねえんだなっ……もつと女を見せねえと……よし」

ナツキ 663 「（一呼吸）」

《耳元へ》

ナツキ 664 「なーあ……♪ 今日、しねえの……？」

ナツキ 665 「んー？」

ナツキ 666 「本当はさ、パンティーからはみ出たデカ尻見て、ちんぽイラ立ってたんじゃねーの？」

ナツキ 667 「Tシャツノーブラで、お料理してるむっちり彼女」

ナツキ 668 「ご飯の前に、一発してえなーって、思ったんだろ？だから抱いて来たんだ♪ 違うか？」

ナツキ 669 「アタシは最初っから、お前を誘うためにこの格好してんだよ♪」

ナツキ 670 「くす♪ アタシの勝ちー♪」

胸を揉まれる。

ナツキ 671 「ああん♪ なんだよ♪ 焦んなくて♪」

ナツキ 672 「あとちよい作んのあっからさ、待っててくんね？」

ナツキ 673 「なんなら……太もも、使ってもいいぜー♪」

ナツキ 674 「えへ♪」

(3-1_END 1201 文字)

3-2 料理中に太ももロキ♪ ついでにナツキのよわよわ乳首も強化特訓♪

前トラック最後の体勢からスタート（左前「ロキ」背を向けて、耳元を見る）

《耳元を離れて男性器を見る》

ナツキ 675 「はあ……うわ♪ すごい勃起してる♪」

《耳元へ》

ナツキ 676 「アタシもパンティ脱いどっこか？」

ナツキ 677 「すれると痛えだろ」

《料理見る》

ナツキ 678 「ん、お前が脱がすの？ いいけど♪」

パンティを脱がされる。ねとお。

ナツキ 679 「はあ、はあ……♪」

濡れてるー。

ナツキ 680 「いいよそういう報告は♪」

《顔見る》

ナツキ 681 「濡れててわりいか♪」

《料理見る》

ナツキ 682 「ほら♪ 後ろから抱きしめて、ちんぽ差し出せ♪」

《顔見る》

ナツキ 683 「あつあつ、むっちむちの太ももで……」

《耳元へ》（『おちんぽ』ゆっくり強調）

ナツキ 684 「お前の、おちんぽ♪ 挟んでやるよ」

ゆっくり太ももに挿入。素股。

《料理見る》

ナツキ 685 「はあ……んっ、んっ、ふう……あああ♪」

ナツキ 686 「ちんぽあちー♪ ゼーんぶ挟まったな♪ はあ♪」

ナツキ 687 「好きにパコってる♪ こっちはあと、んっ、サラダだけ作っからさ♪ んっ、んっ、はあ♪」

ナツキ、料理に励む。

◆そのまま右側に移動。ナツキから見て主人公が今度は左から顔を出すイメージ》

ナツキ 688 「んっ、んっ、んっ、ふう♪」

《顔見る》

ナツキ 689 「肌、^{こす}擦れてねえか？ んっ、んっ♪」

《料理見る》ぬちゆぬちゆ、いい音が響く。

ナツキ 690 「ローションなら、部屋にあっから。必要なら……ん、ん、んっ♪ くす♪ 必要ねえか♪ あはは♪」

《下を見る》

ナツキ 691 「んっ、んっ♪」

ナツキ 692 「すげえ♪ 股の間から、ぬぼぬぼ出てきてんの♪」

ナツキ 693 「んっ♪ アタシにちんぽ生えたみてえだ♪」

《耳元》

ナツキ 694 「はあ、はあ♪ 夢中で腰振りやがって♪ ふふ♪」

ナツキ 695 「まんこ^{こす}擦んの、気持ちいいか？ パイパン好き？」

ナツキ 696 「んっ♪ よかったな♪」

ナツキ 697 「はあ、はあ♪ アタシも、んっ♪ まあまあ
気持ちいいぜ？ んっ、んっ、はあ♪」

ナツキ 698 「ああ？ こんなんでイクわけねえだろ♪」

《顔見る》

ナツキ 699 「(舌打ち) プールん時のを引き合いに出すな〜♪」

《料理見る》

ナツキ 700 「あの時は、ちよつと油断しただけだっ」

ナツキ 701 「んっ、んっ♪」

ナツキ 702 「おまんこの入り口、擦られるだけでイクとか……」

少し早めに。

ナツキ 703 「んっ、はっ、あ、あ、は、あっ♪」

《顔見る》 少し焦る。

ナツキ 704 「な、なあ！ ちつと早くねえか？ はあはあ」

ナツキ 705 「太もも、くそ気持ちいいの？」

ナツキ 706 「そりゃ。そりゃしょうがねえけどさっ♪」

ナツキ 707 「あの、あ、ああ♪ そんなすぐ、サラダもできて
ねえし、もちよつとゆっくりがいいと思っぜっ♪」

ナツキ 708 「な？ な？」

通常のペースに戻る。

ナツキ 709 「は、あ、あ、んっ、んっ♪」

《料理見る》

ナツキ 710 「はあ……ふっ♪」

《◆そのまま左側に移動》

ナツキ711 「んっ、んっ、んっ、んっ♪」

で何作ってるの？（ちよい顔見て戻る）

ナツキ712 「あー、今な、レモンサラダ作ってるの♪」

話しながらもピストン。快感に震える。

ナツキ713 「んっ、んっ♪ ガパオライスが、結構、味濃いめだからさ♪ 塩レモンで、さっぱり出来たら、んっ、んっ、夏っぽいなーって思ってる♪」

もみもみ。

ナツキ714 「あ♪ ちよ、おっぱい揉むな♪ ああ、はあ♪」

「こっちは？（ちよい顔見て戻る）

ナツキ715 「こっちは？」「こっちはあ、鶏ささみっ♪ もう茹でてあっからあ、今から手で裂いて——」

おっぱいつんっ。

ナツキ716 「んっ♪♪ んん♪ 人の話聞け♪ 乳首当てゲームすんな♪ んっ♪ 残念だったなー♪ そこは乳首じゃねーよ♪ 不正解♪ あはは♪」

で、鶏ささみが何？（ちよい顔見て戻る）

ナツキ717 「あ、ん、続き？ えっと。それでな？」「の鶏ささみは、レモンサラダに、和えようかなって♪」

サラダチキン？（ちよい顔見て戻る）

ナツキ718 「そうそう♪ サラダチキンみてえに——」

乳首つんっ。爪でかりかり。

ナツキ719 「あんっ♪ ああ♪ はい♪ その乳首です♪ 正解です♪ あっ、ああ♪ やめろ♪ あああん♪」

ずっと爪で乳首をかりかりされる。震える声。

《顔見る》

ナツキ 720 「や、あのさ♪ サラダの話♪」

で、鶏ささみがー？

ナツキ 721 「あ、ああん♪ 鶏ささみがー？ って♪ おま♪

ぜってえ話聞いてねえ♪ んばかあ♪」

ナツキ 722 「シャツの上から、あ、カリカリすんなっ♪」

料理美味しそうだね（かりかり♪）

《料理見る》

ナツキ 723 「あ、ああ♪ うん？ 料理、美味しそうか？」

ナツキ 724 「えへ♪ そりや自信作だし♪ お前が泊まるっつう

から、まあ、いろいろさっ、あ、あ、あ♪」

《顔見る》

ナツキ 725 「じゃなくて♪ 指止める♪ 乳首、よわ、いい♪」

料理早く食べたいな（かりかり♪）

ナツキ 726 「ああ、はあ♪ んー？ 早く、食べてえのっ？」

《料理見る》照れと乳首の快樂がぐちゃぐちゃ。

ナツキ 727 「えへへ♪ 多めに作ったからあ、はあ、後で、あ、

たくさん、食べてくれよ♪ ん、ん♪ あと、乳首

カリカリすんのも、やめてくれたら、嬉しいわ♪」

《顔見る》

ナツキ 728 「ん、ん、ん♪ だめ？ ん♪ 可愛いから、やめて

くんねえの？ ん、ん♪ そっか♪ ん、ん♪」

実はもう限界。静かに乳首イキ。潮吹き。

《耳元で囁き絶頂》

ナツキ 729 「いじわる♪」

ナツキ 730 「はあはあ♪ チクイキします♪ うん♪ いく♪
いく♪ いく、いく、イグッ♪ (絶頂) あああ♪♪
はああああん♪♪ んんふ、んん、は、はああ、
あああああ♪♪」

《◆右側に移動、料理見る》

ナツキ 731 「はあ、はあ……こんなの、料理無理い……♪」
キスをせがまれる。

《顔見る》

ナツキ 732 「はあ、んー?」

《顔を傾けて優しいキス》

ナツキ 733 「はあ、んちゅ、れる、れえる、はあ♪ れるれる、
れえる、ちゅ、んちゅう♪」

《顔見る》

ナツキ 734 「はあ♪ ちゃんと抱きしめて、支えててくれよ?

脚ピン癖のせいで、つま先立ちになっちまってる♪」

ナツキ 735 「はは♪ 余計太もも締まるよな♪ ちんぽ苦しく
ねえか? 最高? くす、変態♪」

しびしびストーン。

《料理見る》

ナツキ 736 「はあ、あっ、んっ、はあ、んっ、ぶっ♪」

ナツキ737 「でもさ、んっ、おまんこじゃなくても、良かったか？ んっ、んっ」

ナツキ738 「そうだな♪ 今週はちよっと、んっ、ゴムねえと危ねえから」

《顔見る》

ナツキ739 「へへ♪ そーいうとこちゃんとしてんの、けっこう好きだぜ♪ んふふ♪」

少しピストン強くなる。キスも熱くなったり。

《顔を傾けてキス》

ナツキ740 「んちゅ♪ れるれる、ん、ん♪ れえるれる♪
れるちゅ、はああ♪ れえるれる、んっ、んっ♪
んふっ♪ れる、んっ、んっ、んん♪」

《料理見る》

ナツキ741 「はあはあ♪ 音えつろ♪ まんこしてんのと変わんねえじゃん♪ あっ、ああ、んっ、ああ♪」

ナツキ742 「ちんぽ入ってねえのに、すげえ響く♪
中キyunキyunする♪ あっ、んあ♪」

ナツキ743 「デカ尻越しに、まんこ揺さぶられんの、結構好きかも♪ あっ、ああん♪」

より強め早めのピストンに。

ナツキ744 「あっ♪ ああイケメンピストンきた♪ んっ、んっ、好きっ♪」

ナツキ745 「あっ、んっ、んっ、ぶっ、んっ♪ ちよっとやば♪
んっ、んっ♪ イキ我慢♪ んっ、我慢っ♪」

《顔を傾けてキス》

ナツキ746 「はあはあ、んちゅ♪ れるちゅ、れえるれる、ん、
ん♪ れる、ん、んっ♪ れるれる」

小刻みに潮を吹く。

ナツキ747 「んんん♪ んっ、んっ♪ れる、んっ♪」

《顔見る》

ナツキ748 「今のは先走り♪ イってねえから♪」

ぷしゅ、ぷしゅ、ぷしゅ♪

《料理見る》

ナツキ749 「あっ♪（低）ああでも♪ クリきもち♪ カリ首で
すげえ擦ってくんの♪ 先走りめっちゃ出る♪ あっ、
あっ、ふっ、んっ、あっ、あっ、あへ、ああ♪」

絶頂に近づく。震える声。

ナツキ750 「へへ♪ こんなんでイったら、プールん時と変わん
ねえじゃん♪ ふうー♪ 素股なんかで、イって
たまるかよ♪ はあ♪」

自分に強く言い聞かせる。でも限界。

ナツキ 751 「我慢♪ はぁ♪ 我慢♪♪ はぁぁ♪」

ナツキ 752 「がま♪♪♪ あっ……おお♪」

ぶしーっーっ♪

ぱんっ♪ (尻叩き)

《◆奥向きのまま正面に移動》

ナツキ 753 「じめんなぞん♪」

ぱんっ♪ ぶしーっ♪

ナツキ 754 「ああ「じめんなぞん♪ (低) あぁ♪ 潮吹き
止まんないです♪」

ぱんっ♪ ぶしゅっ♪

ナツキ 755 「(低) おおん♪ すみませ♪ ガニ股になっちゃい
ました♪ 脚閉じます♪ ピんってします♪」

《◆左側に移動、顔を見る》

ナツキ 756 「太ももオナホ、使ってください♪」

また抱かれて太ももへ挿入。

ナツキ 757 「あっ、ああぁ♪ んぶうう♪ 潮吹きまみれの

太もも、いっぱい、ぬぼぬぼしろ♪ あぁん♪ あっ、
ああ、ぶっ、はっ、んっ、んっ、んっ、んっ♪」

へろへろのナツキ、また乳首攻めされる。

《料理見る》

ナツキ 758 「ふえ？ また乳首♪ んやーあ♪」

ナツキ 759 「もっ乳首いっ♪ 乳首むりい♪」

ナツキ 760 「おまんこ強化週間なんだから、乳首はいいだろお」

《顔見る》

ナツキ 761 「一緒に強くしねえと、だめなのか？」

ナツキ 762 「乳首の弱さに引っ張られて、おまんこも、弱くなんの？（笑）せつてえ嘘ついてる……♪ このばか♪」

ナツキ、乳首をイジめてもらえるんだと興奮気味。

《料理見る》

ナツキ 763 「んっ、んっ、はあ、んっ♪」

ナツキ 764 「……そこまで言うなら、はあはあ♪ 一回くらゐ、付き合っつてやるぢ……♪ ふっ……♪」

《耳元》

ナツキ 765 「乳首も、強くしてくれ♪」

《顔見る》

ナツキ 766 「シャツ、上げんの？」

ナツキ、自分でシャツをたくし上げる。

《料理見る》

ナツキ 767 「ん♪ 好きにしろ……♪」

《顔見る》

ナツキ 768 「よだれ？」

(指を突っ込まれながら喋る)

ナツキ 769 「あ、あう♪ れるれる♪ あんま、指突っ込むな♪ ん、れる、れえる♪ こっちの指も？ ん♪ れるれる、れえる、ちゅっう♪ ちゅぽ♪」

ナツキ 770 「しやぶっつてやったぞ？」

嬉しいのバレバレ。

ナツキ 771 「その指で……マジかよ。」

《料理見る》

ナツキ 772 「は、はあ、へへ。」

ナツキ 773 「ぶっくり乳首、我慢してやる。」

ナツキ 774 「そんな、ぬるぬるの指で、こねこねされても、

よ、よ、ヨユーだし。」

《顔見る》

ナツキ 775 「いいぜ？ チクイキしたら、容赦なくパコパコしろ

よ、どーせそろそろだろ？」

ナツキ 776 「潮吹きローションで太ももコキ、ぜってえ気持ちい

いよな。」

ナツキ 777 「まあ我慢すつけど、おら、かかってこい、この

ザコちんぽ。」

乳首即負け。ぶしーっ。

《料理見る》

ナツキ 778 「あ、ああ（絶頂）あっ、うそ、もう負けました。」

チクイキしましたあ、あああ。」

容赦なくピストン。

ぶし、ぶし、ぶし、ぶし、ずっと小刻み潮吹き。

ナツキ 779 「あ、無理、乳首ひねんのやめる、今いってる。」

イってるってば、あっ、（段々高）いく、いく、

いく、いく、いく、いく、いく、いく、

（段々低）いく、いく、いぐ、いぐ、いぐ、

いぐ、いぐ、乳首イッグああ。」

とろつとろの発音。聞き取れなくてもいいくらい。

《顔見る》

ナツキ 780 「も、もう、ちくび、らめ、れす♪ こわれ、るう♪
いつてるちくびぎゅって♪ やっヴああ♪ あへえ♪
よだれでちった♪ ああちくびきもちいよお (段々低)
きもちい、きもちい、きもちい、きもちい!」

《顔を傾けて激しい喘ぎキス》スパート。

ナツキ 781 「ん、んん♪ れる、ん、ん、んれるちゅ♪ のぼっ
て、きたか? は、は、早くう♪ 乳首許してえ♪
ん、んっ、んん♪ 思いつきり脚ピンすっからあ♪
れる、ちゅ♪ 太ももに、中出し、しろ♪ れる、ん、
ん、ん♪ ん、ん、ん、ん、ちゅ、んん♪」

《料理見る》

ナツキ 782 「アタシもイク♪ 乳首とまんこ一緒にイク♪
ああダメなイキ方する♪ いく♪ いく♪ いくいく
いくいく、ああイギますう♪♪」

射精。ぷしーっ♪

ナツキ 783 「(絶頂/低)あ、あああああ♪♪ は、はああ♪
せーえきす♪♪ んん乳首ぎもちいい♪♪」

攻めが止まらない。小刻みに潮吹き。

《顔見る》

ナツキ 784 「あ、あああ?…はい♪ 潮吹きで、おちんぼお掃除
しましゅ♪ 乳首潰してくらさい♪ (段々高) あああ
いく♪ いく♪ いく♪ いく♪ いく♪ いく♪
いっくう♪ あ、あああああ♪ (一気に低) あ、
ああああ♪ は、はへ……はへええ……♪」

ぷしーっ。放心。

《料理見る》

ナツキ 785 「(低) あああ♪ は、ああ……ああああ……♪」

《顔見る》

ナツキ 786 「はあ、はああ……♪」

《顔を傾けて優しいキス》

ナツキ 787 「ん、ちゅ、れるちゅう……はあ、れる、ちゅ♪」

《顔見る》

ナツキ 788 「はあ……口ん中、ちよつとガパオ臭え♪ くす♪」

「ご飯にする？」

ナツキ 789 「んーだめ♪ 先掃除♪」

ナツキ 790 「床のびちやびちや拭いてくれたらー、飯食っていいぜ？ どーする？」

掃除します……。

ナツキ 791 「ん♪ なら許す♪ ふふ♪」

《顔を傾けて優しいキス》

ナツキ 792 「んーちゅ♪ れえる、れる、れる、れる、ちゅ♪」

ナツキ 793 「可愛かったか？ ちゅ♪ それって、アタシが？

乳首が？ れる、ちゅ♪ どっちも？ ふふ♪

ちゅ♪ 可愛いわけねーだろ♪ 眼科行け♪ れる、

ちゅ、れえる、ちゅっ♪」

カリカリ♪

ナツキ 794 「ん、んん♪ おま♪ もう乳首は、あ、はあ♪

どーせ掃除するからってっっっっ」

《顔見る》

ナツキ 795 「なあ♪ チクイキって、手帳のカウント増えんのか？ はあはあ♪」

ナツキ 796 「別カウント？」

ナツキ 797 「おまんこは一回、乳首は二回イキましたって、書くっつーこと？」

ナツキ 798 「ヤなんだけど♪ ぜってえはずいじゃん」

《耳元》

ナツキ 799 「いっぱい乳首イっちゃったぞ？ どーしてくれんだよね……♪」

静かに絶頂。

ナツキ 800 「はああ♪ ん、またいく♪」

キスしながら幸せ潮吹き。

《顔を傾けて優しいキス》

ナツキ 801 「んちゅ♪ ん、んんー♪ んぶっ♪ んっ♪

んっ♪ れるちゅ、んー♪ れる、れる、ちゅう♪」

ナツキ 802 「はあ♪ ばかあ♪ れるちゅ、んちゅっちゅ……」

(3-2_END 3442 文中)

体育館の別室にある、鏡張りのダンス練習室。

ナツキがダンスの練習中。

◆正面奥やや左/200cm 奥を向いてダンス練習

【1セリフ4拍子。一定のリズムで気持ち動く】

ナツキ 803 「ワン、ツツ、スリー、フォッ」

ナツキ 804 「あし、とじ、ぴよん、ぴよん」

ナツキ 805 「ての、ひら、おと、して」

ナツキ 806 「ワン、ツツ、スリー、ジャンプ」

ナツキ 807 「どん、とん、とん、とん」

ナツキ 808 「みぎ、にー、スラ、イド」

ナツキ 809 「とんとんぱっ、とんとんぱっ」

ナツキ 810 「あし、をー、ひら、いて」

ナツキ 811 「えが、おで、決めポーズ」

ナツキ 812 「ぱんっ♪」

ナツキ、ポーズを取ったままどや顔。

《顔をマイクに向ける》

ナツキ 813 「ぷっっっ」

ぱち、ぱち、ぱち。

《体もマイクに向けて気持ち近づく》

ナツキ 814 「んだその拍手」

ナツキ 815 「もっとワーってやれ♪」

わーぱちぱちぱち。

ナツキ 816 「もっともっともっと♪」

きゃーぱちぱちぱちぱちぱち。

ナツキ 817 「あははは♪ ありがとうなー♪」

《◆正面/50cm に歩きながら》

ナツキ 818 「タオルくれー。そこ」

タオルを投げられる。

《◆正面/50cm に到着》

ナツキ 819 「おっ、ありがとん」

(首の汗を拭きながら)

ナツキ 820 「あーっっーいい……」

ナツキ 821 「うん。本番九月」

ナツキ 822 「あれ言ってなかったっけ。文化祭で踊んの」

ナツキ 823 「そーそー体育館のステージで」

ナツキ 824 「ああダンスで分かった？」

(くねくね動く)

ナツキ 825 「そーアイドル物なんだよな〜♪」

ナツキ 826 「ぜってえガラじゃねーじゃんアタシ」

ナツキ 827 「一緒に踊ろ！ ってグイグイ来られてさ、友達に」

ナツキ 828 「うん。だから。一日限定で、アイドルになるわ」
見に行くね。

ナツキ 829 「やだ。お前は見にくんな。」
(照れ)

ナツキ 830 「えー恥ずかしいなんか」
時間教えてね。

《◆正面/30cm 近づく》
ナツキ 831 「時間教えない♪ わたあめでも食ってる♪」

《◆正面/10cm もっと近づく》
ナツキ 832 「あはは♪ んー?」

《◆正面/0cm キスされる》
ナツキ 833 「……ちゅ♪ んちゅう♪ はあ」

《◆正面/10cm》
ナツキ 834 「だってなんかさ……ガチのメイク見せんの、
ハズくない?」

ナツキ 835 「や、人には見せれっけど……こう、お前にはさ……
百パーセントじゃなくて、九十パーセントで留め
てえっつーか」

ナツキ 836 「自分の彼氏に百パーセントのコーデ見せるとか、
なんか必死な感じすんじゃない」

ナツキ 837 「分かんない? 分かってくれよお♪ むっ♪」
《◆正面/0cm キスされる》

ナツキ 838 「ん……ちゅ♪ (照) なにそのキス。ふふ……ちゅ、
んちゅっ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 839 「まあ、ウエディングとかさ、そーいうのは百パーセントで行くぜ？ もちろんもちろん」

《◆左前/10cm 顔を傾けて可愛らしく》

ナツキ 840 「でも普通の日ならささ、もっと余裕見せてえの♪」

《◆左耳/0cm 『余裕見せながら』で移動》

ナツキ 841 「余裕見せながら……いい女だなんて、お前に思われ
てえの♪」

ナツキ、横に座って笑う。

《◆左/20cm 離れて正面奥を見る》

ナツキ 842 「くす♪ ま、分かんねえか♪」

ナツキ 843 「しょうもねえだろ？ 恋する乙女の考えることって♪
ふふ♪」

主人公、回り込んで口を奪う

《◆正面/0cm へ移動してキスされる様》

ナツキ 844 「ん、なんだよ♪ んん♪ ちゅ、れる♪ んふ♪
れえるれる、ちゅ、れる♪」

ナツキ 845 「だめだつてこじじゃ♪ ちゅ♪ 隣今日バレエ部
いんだぞ♪ んん、れる、れえるちゅ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 846 「はあはあ♪ そりやまあ、ダンス練習室なんて、
今日アタシ以外使わねえけどさ」

性器を弄られる。

ナツキ 847 「もし誰か来たら（下見る）あ、ああ♪ 手入れんな♪
スパッツ伸びんだろばか♪ んおあ♪」

(顔をそらす)

ナツキ 848 「ん、んう、はあ♪ 濡れて、ねえよ♪ 汗だ汗♪」

湿った音。喘ぎ我慢。

(顔見る)

ナツキ 849 「ああ、あああ♪ うっせえ♪ 汗だっつってんだろ♪ ああ♪」

《◆左耳/000 覆いかぶされる》

ナツキ 850 「はあ、ああ♪」

ナツキ 851 「気持ちよく、ねーもん♪」

ナツキ 852 「アタシのまんこ、ちゃんと、強くなってるんだぜ？
へへ♪ あ、んん♪」

手マンが止まる。何かを取り出される。

《女性器を見る》

ナツキ 853 「ん、なんだよそれ♪」

ナツキ 854 「新しい、バイブ？」

ナツキ 855 「はあ、変な形……♪ ニコがまんこに入るって分かるけどさ……このくぼみ何？」

《耳元へ》(怖さ半分、興味半分)

ナツキ 856 「へ♪ クリトリス、吸ってくれんの♪」

ナツキ 857 「はあはあ♪ よ、ヨユー♪」

ナツキ 858 「別に、いつも使ってるやつより小せえし！ てか
お前のちんぽより全然小せえしー！」

ナツキ 859 「クリ吸うからなんだって話だよなっ」

「こんなの余裕かー。」

ナツキ 860 「も、もちろん！ 耐えれて当たり前だ！」

目の前で試運転。ブルブルブル……。

《女性器を見る》

ナツキ 861 「わ……おお……すげえ振動……♪」

試運転止める。

《耳元へ》

ナツキ 862 「へ、へ、へーきだしー！」

ナツキ 863 「怖がってねーし！」

ナツキ 864 「舐めんなよ？ こんなんブチ込まれても、余裕で動けっからー！」

じゃあダンスしよっか。

ナツキ 865 「あ、え？ さっきのダンス？ スパッツで固定して、入れたまま？」

興奮の吐息。

ナツキ 866 「はあ、はあ♪」

ナツキ 867 「やってやるよ……♪」

ナツキ 868 「ぶざけたおもちゃ買ったの、後悔させてやる♪」

ナツキ 869 「アイドル顔負けのダンス♪ ちんぽおっ立てながら、よく見てろよな♪」

ナツキ 870 「この変態♪」

4-2 リズムに合わせてナツキが腰ふり♪ 鏡越しぱんぱん♪

《◆正面/50cm 奥を向いてダンス》

【4-1最初と同じダンス。でも、明らかにぎこちなく、遅く、快感に耐えている感じを出す。掛け声の声色も甘く震える】

ナツキ 871 「わん、っー、すりー、ふお♪」

跳ねると股間に響く。

ナツキ 872 「あし、とじ、ぴよん♪ ぴよん、 ああ♪」

ナツキ 873 「ての、ひら、おと、してっ♪」

ジャンプの拍子に少し潮吹き。息を整える。

ナツキ 874 「わん、っー、すりー、じゃんぷ♪ は、 あああ♪
ぶー、ぶー♪」

ぱんっ♪（早く続きやっつの尻叩き）

ナツキ 875 「あ、ああ♪ すみませ♪」

ナツキ 876 「とん、とん、とん、とん♪」

ナツキ 877 「みぎ、にい、スラ、イド♪」

ナツキ 878 「とんとんぱっ♪ とんとんぱ、 ああ♪」

ナツキ 879 「あしをー、ひらいて！ は、あ、あ、 あああ♪」

ナツキ 880 「えが、おでー！ 決めポーズ♪」

ナツキ 881 「ぱんっ♪」

ちよろろろっ♪（スパッツ越し潮吹き）

ナツキ 882 「ああ、 あああああ♪」

ぱんっ♪(尻叩き)

ナツキ 883 「ああん♪ ごめんなさ、またいつちやったあ♪」

《◆正面/30cm 振り返って、震えた声で懇願》

ナツキ 884 「でもお、今のは、セーフだろお?」

ナツキ 885 「言いつけどおり、通しで、一回もイかなかったあ♪

えへ♪ は、ああ♪」

ナツキ 886 「もう、これ外せ♪ ずっと吸ってくんの、や、やば、
や、やばあい♪」

バイブにクリを吸われながら報告。

ナツキ 887 「は、はい♪ 報告♪ はあ♪」

ナツキ 888 「今まで、な、七回♪ ダンスをやり直しました♪

あ、あ、ああ♪」

ナツキ 889 「脚を開くステップで、クリトリス、ちゅぱちゅぱつ
て、吸われんのお♪ ワンツースリージャンプつて
とこで、一番奥、どちゅって潰されんのが♪ はあ♪
おまんこよわポイントでしたあ♪ ふー♪」

《◆正面/10cm 可愛く懇願》

ナツキ 890 「今日も、おまんこ弱くなってるからあ♪ イケメン
おちんぼで、強化トレーニング、よろしく願いしま
す♪」

《◆正面/0cm 懇願の優しいキス。吐息は限界》

ナツキ 891 「ん、ちゅ♪ はあはあ、ああ♪」

バイブ止まる。

ナツキ 892 「はあ、ふう♪ やっと止まった♪ ったく♪ 何度
もイカセやがって♪ 我慢すんの大変だったぞ?」

- ナツキ 893 「ちゅう♪」
《撫でられ顔をそらす》
- ナツキ 894 「えへへ♪ そりや頑張ったけどさ……今頭なでんの、
ずるん♪」
《そらした方向の耳元へ》緊張が解れた拍子に。
ナツキ 895 「……イクっ」
《耳元で静かに可愛く絶頂》
- ナツキ 896 「ああ、あ、ああ、はあああ♪」
- ナツキ 897 「はあ、ん……鏡に、手えつきやいいのか?」
◆正面/50cm 壁鏡に手をつく動き。奥見る《
ナツキ 898 「はあ、はあ♪」
《振り返る》
- ナツキ 899 「こっ、か?」
《奥見る》
- ナツキ 900 「うん♪ スパッツ、脱がしていいぜ♪
早くおもちゃ抜いてくれ♪」
スパッツを半脱ぎにされる。
- ナツキ 901 「ん、ん……ん? 全部脱がせよ♪」
《振り返る》
- ナツキ 902 「スパッツは、脱ぎかけのがエロいのか?」
《奥見る》
- ナツキ 903 「知らねーん♪」
- ナツキ 904 「早くうん♪」

バイブを少し触られただけで、快感に痺れる。

《振り返る》

ナツキ 905 「あ、待てっ！ 待て！ やっぱゆっくりっ」

ナツキ 906 「ゆっくり抜いてくれ！」

ナツキ 907 「すげえ溜まつてる感じすっからー！」

思いつきり抜かれる。

ナツキ 908 「ゆっくり抜かねえと——」

ぶしーっ♪

《奥見て少ししやがむ》

ナツキ 909 「ツツあ♪♪ あああッ♪ はへ♪ あえええ♪」

ナツキ 910 「はー、はー♪ ばかあ♪ あ、ああ♪」

《立ち上がって振り返る》

ナツキ 911 「ふー、はー♪」

主人公、ズボンを脱ぐ。

ナツキ 912 「うわあ♪ お前のちんぽ、いつもより怒ってねえか？

血管浮き出でて、オスチンポえっぐ♪」

ナツキ 913 「んだよ♪ ちんぽで叱りつけたくなったかー？」

ナツキ 914 「アタシそんなダメまんこかな……♪」

ナツキ 915 「うう♪ ごめんな♪ ちんぽ怒らせちまって♪」

ナツキ、自分で女性器を開く。

ナツキ 916 「ん、ほら♪ 後ろから♪」

ナツキ 917 「言うこと聞かねえ生意気まんこ♪ しっけてく

れ♪」

ゆっくり挿入。軽くイク。

《奥を見ながら ◆正面/30cm に近づく》

ナツキ 918 「はあ、あ……ああ♪ あ♪ あ、ああああ♪」
少し潮吹き。

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 919 「ん♪ 『めんなさい♪ 勝手にイキました♪』

通常スピードでピストンされる。

ナツキ 920 「あっ、んっ、おっ、おふ♪ んっ、んっ、あっ、
んっ、はあ♪」

ナツキ 921 「どーだあ？ 一曰踊りまくった、ムレムレおまんこ♪
おっ、おん♪ ぴったり貼り付いてくんだろ♪」

ナツキ 922 「はあ、あっ、んっ♪」

ナツキ 923 「脱ぎかけの、スパッツのせいで、んっ、んっ♪
太もも、すげえむっちりしてんの♪ あっ♪ エロい
音出ちまっ♪」

ナツキ 924 「おっ、おっ、ふえ、おっ、おお奥好き♪ おっ、
おぐ♪ ふっ、くっ、はっ、おっ、おっ、おお♪」

《振り返る》

ナツキ 925 「ええ♪ 鏡見んの？ やだ♪ ハズい♪」
ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 926 「あっ♪」

《奥見る》

ナツキ 927 「はい♪ 見ますっ♪ はあはあ♪」

ナツキ 928 「ダンスはあゝ、ちゃんと、目線を上げてゝ、 ああゝ、
鏡で、ん、全身を、確認しながら、練習ゝ、」

ナツキ 929 「あっ、あっ、ああゝ、」

ナツキ 930 「変なところに、癖がついてねえか……おっ、おうつゝ、
あ、見つけましたあゝ、脚ピンゝ、脚ピン癖ついて
るゝゝ、」

《振り返る》

ナツキ 931 「これだめだよなゝ、 おちんぼパコられるたびに、
つま先立ちになってんのゝ、 おおゝ、」

《奥見る》

ナツキ 932 「締め付けやばいですよねゝ、 今すぐ直しますゝ、」

ナツキ 933 「(低)あ、ああでもぎもぢゝ、 イグゝ、」

ナツキ 934 「おうつゝゝ、」

ぷしーっゝゝ

ばんっゝゝ (尻叩き)

ナツキ 935 「あんっゝ、 イっちやったゝ、 ああ、 あああ……ゝゝ、」

ナツキ 936 「ふー、ふーゝ、」

ピストン止まる。

《振り返る》甘えた声。

ナツキ 937 「どーしたあ?」

ナツキ 938 「ダメダメだから、トレーニング変えんの?」

ナツキ 939 「ん分かったあゝ、」

ナツキ 940 「メトロノームのアプリ？」

ナツキ 941 「ちつき練習で使ってたけど……これ？」

ナツキ 942 「うん」

《奥見る》

ナツキ 943 「すげえ嫌な予感する……♪」

★BPM100で音が鳴り出す。

BPM合わせについては2ページ参照

ナツキ 944 「くっそ……そっいうことか……♪」

《振り返る》

ナツキ 945 「このテンポに合わせて、ケツ振れっーんだな？」

《奥見る》

ナツキ 946 「まあ、さっきのダンスより遅いし……ふう……

大丈夫……大丈夫だアタシっ」

《振り返る》

ナツキ 947 「おら、真横にちんぼ立たせとけ♪ ころふわおまん
じで、リズムに乗ってやる♪ ぐっせっ。」

《奥見る》 (BPM100意識)

ナツキ 948 「はっ、あっ、はっ、ぶっ♪ おっ、おっ、んっ、
おっ♪ ほっ、おっ、ぶっ、おっ♪ おっ、くっ、
くっ、くっ♪ あっ、くっ、くっ、くっ♪」

(もうイキそう。腰を止めて息を整える)

ナツキ 949 「は、はー♪ はー♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 950 「あぁう♪ すみません♪ おまんこします♪」

だんだん低音に。最後リズムが崩れて絶頂。

(BPM100意識)

ナツキ 951 「おっ、ほっ、おっ、おっ♪ おっ♪ おっ、おっ、おっ、ぶっ、
おっ♪ んっ、おっ、おっ、おっ♪ おっ、
おお、おおおお無理♪ まんこイク♪」

ぶしーっ♪

ナツキ 952 「(低)おっ♪ ほ、おおお♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 953 「おっっ♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 954 「おっ♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 955 「おおっ♪、「めんなさい♪ アクメまんこでもケツ
振ります♪」(低)ダメまんこ頑張ります♪」

ぶし♪ ぶし♪ ぶし♪ リズミカルに潮吹き。

低音アクメ声でピストン。

(BPM100意識)

ナツキ 956 「あっ、おん、おっ、おん♪ おぶ、へっ、へえ、
へっ♪ あっ、ああ、おっ、おっ♪ んっ、おっ、
ほっ、おっ♪ まだ、いぐ、いぐ、いぐ♪ いぐ、
いぐ、いぐ、いぐ♪ あっ、あっ、あっ、ああ♪
おっ、おっ、おっ、おお♪ いっ、ぐううん♪」
ぶしーっ♪

ナツキ 957 「(低)おおおおお♪ おお♪ おっ、おおお♪」

★BPM100止まる。

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 958 「ああーめんなさい♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 959 「おちんぽ濡らしてーめんなさい♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 960 「ひゃあ♪ あ、ああああ♪」

ナツキ 961 「っはー、はー♪」

★BBPMM60で音が鳴り出す。

《振り返る》

ナツキ 962 「今度は、遅め……っ♪」

ナツキ 963 「うん♪ 頑張るう♪」

《奥見る》《息を整えて》

ナツキ 964 「ふー、ふー♪」

【「」からBBPMM60意識】

ナツキ 965 「うん♪ おんっ♪ おうっ♪ おっ♪

ほっ♪ おっ♪ おっ♪ おお♪

ナツキ 966 「これ重た♪ あんっ♪ 子宮すげえ響く♪」

ナツキ 967 「おっ♪ おんっ♪ ほっ♪ おっ♪

おっ♪ おんっ♪ ほっ♪ ほっっ♪」

ナツキ 968 「やーあ♪ もう鏡見たくねえ♪ はあ♪ こんな、

アタシ、泣きながら、笑顔で……♪ えへ……はずか

っし……っ♪」

ナツキ 969 「おっ♪ うおっ♪ おっ♪ おっ♪」

ナツキ 970 「ええ？ ケツ叩かれっと、もっと可愛い顔すんの、
アタシ♪ うそだぁ♪ ぜってえうそぉ♪
ぜってえ……あ、あっ♪ あぁイク♪」

【「」までBPM60意識】

ぷしーっ♪

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 971 「(低) おう♪ お、おお、おおお♪?…」

ナツキ 972 「はー、はー♪ うそつき♪」

ナツキ 973 「こんな顔♪ 文化祭で見せれるわけねえだろ♪」

ナツキ 974 「お前以外に、見せるかよお……♪」

《振り返る》

ナツキ 975 「んもっかい♪」

《奥見る》

【「」からBPM60意識】 だんだん力強く。

ナツキ 976 「おっ♪ んっ♪ おお♪ おっ♪

おっ♪ ほっ♪ おっ♪ おっ♪

あぁ♪ おっ♪ おう♪ おっ♪

ぶっ♪♪ おっ♪♪ おんっ♪♪ おっ♪♪

ナツキ 977 「>>♪ 文化祭で、アイドルになる女だぜ？

笑顔で踊ってやるけどさ♪ おっ♪」

ナツキ 978 「おちんぼ入れて、こんな顔で、ダンス練習してたな

んて♪ おぶ♪ おう♪ 誰も思わねえだろうな♪」

ナツキ 979 「はぁ、あう♪ これ♪ どちゅって♪ テカ尻振り

下ろすの♪ すげえまんこ効く♪ 赤ちゃん作りたく
なっちまっ♪ あぁ好き♪」

ナツキ 980 「あんっ♪ おんっ♪ おっ♪ おうっ♪

あっ♪ ああっ♪ あっ♪ やばっ♪

いぐっ♪ いぐっ♪ イグっ♪ イグっ♪

【「」までBPM60意識】

ぷしーっ♪

ナツキ 981 「(低) ああオッ♪」

★BPM60止まる。

ばんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 982 「おふえ♪ イキましたあ……♪」「めんなさあい」
ところどころ。

ナツキ 983 「遅いテンポも、すげえ気持ちよかったです♪
おちんぽ優しいの気持ち良かったあ♪」

《振り返る》

ナツキ 984 「これ好きい♪ 普通のエッチでもこれしよあ♪」
時間を思い出して我に返る。

《横の壁を見る》

ナツキ 985 「え？ ああ時間！ 忘れてた♪」

ナツキ 986 「そろそろ出ねえと♪」
じゃあ最後だね。

《振り返る》

ナツキ 987 「はい♪ ラストレッスン、お願いします♪」

《背を向けるの終了》

《◆正面/30cm 見つめ合う》

ナツキ 988 「最後は、騎乗位で?」

ナツキ 989 「おっけ♪ スパッツ、全部脱いじゃうな?」

(下を見て脱ぐ動き)

ナツキ 990 「ん、はあ……♪」

(顔見る)

ナツキ 991 「寝とけ♪」

ナツキ、騎乗位で挿入。

(少し左右に、挿入するような動き)

ナツキ 992 「うっし……ちんぽ入れて……あ、はあああ♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

ナツキ 993 「じめ♪ ちょっとイっちゃった♪ ふー、ふー♪」

★BPM100で音が鳴り出す。

《◆正面/10cm》

ナツキ 994 「そのテンポな♪ いいぜ♪ お前も下から突き上げ

てくれよ♪ な? 一緒♪ ……せーの♪」

『おっおっ』と貪るように『へっへっ』と笑顔で
夢中に腰を振る。

【「」からBPM100意識】

ナツキ 995 「はっ、んっ、おっ、おっ♪ ふっ、おっ、おっ、

おっ♪ はっ、へっ、へっ、へっ♪ んっ、へっ、

へっ、へえ♪ へっ、んっ、へっ、へっ♪ ふっ、

おっ、おっ、おっ♪」

ナツキ 996 「好き、好き、好き、好き♪ おっ、好き、好き、好き、好き♪ ♪♪」

呼吸でリズムを守りながらキス。

《◆正面/0cm》

ナツキ 997 「んっ、ちゅれるれる♪ れえるれるれるれる♪
ふっ、ふっ、ふっ、んっ♪ れろ、ちゅれる、れえる
れる、はあれるれる、れえる、んれるれるれえる♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 998 「のぼってきたか?」

ナツキ 999 「後で、手帳にスタンプ押ししてくれよ♪ 中出しスタ
ンプ♪ ラブラブスタンプ♪ 毎日押せてんの、
アタシ嬉しい♪」

ナツキ 1000 「お前とのエッチ、楽しくて大好きだ♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1001 「んれるれる、れえる、ちゅ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1002 「ちんぽイライラした分、たっぷり出していいから
な♪ 最後まで、リズムどおりにケツ振ってやっか
ら♪」

★BPPM1000止まる。

ナツキ 1003 「あ、あえっ♪」

★BPPM1000で音が鳴り出す。

ナツキ 1004 「(笑って舌打ち) いじわる♪ お前ほんといじわる
だ♪ ……いいぜ♪ アタシに二言はねえよ♪
はー♪ リズムどおりに、いくぞ♪ー」

★BPM60で音が鳴り出す。

ナツキ1010 「んー？ お掃除ダンスか？」

ナツキ1011 「いいぜ♪ 尿道に残ってんのも、全部出せ♪」

呼吸でリズムを守りながらキス。

(BPM60意識)

ナツキ1012 「はあっ♪ んっ♪ れえる、れる、んふっ♪ れる、
びゅー、びゅー♪ おお♪ れる、ちゆれる、れえる♪
まだ出てる♪ んっ、んっ♪ かつこいいぞ♪
れえる、れる、れる、ふっ、んっ、んんっ♪ れえ
る、れる、れる、れる、ちゆ♪ ちゆうっ♪」

★BPM60止まる。

《◆正面/10cm》

ナツキ1013 「はあ、はあ……♪」

ナツキ1014 「へへ♪ すっきりしたな♪」

《◆正面/0cm まだ余韻に浸ろうとする》

ナツキ1015 「ん……ちゆ♪ ちゆっちゆ♪」

ナツキ、そろそろ……。

《◆正面/30cm すっと起き上がる》

ナツキ1016 「あ、そうだな 早く出ねえと♪」

(下を見る)

ナツキ 1017 「ちんぼ抜くぞ？ ん、んん♪ あー垂れちった」

(横を見る)

ナツキ 1018 「替えのスパッツ履きやいつか」

(顔見る)

ナツキ 1019 「ねえアタシ着替えっからさ、床拭いといてくんな
うっ。」

(横を見る)

ナツキ 1020 「モップある。そこそこ」

(顔見る)

ナツキ 1021 「よろしく♪」

◆正面やや右/200cm》

《つつむいてバッグをあさる》

ナツキ 1022 「きつがえーきつがえー♪ ふっふふーん ぶーん♪」

《顔見る》

ナツキ 1023 「あ、なあなあなあ♪」

ナツキ 1024 「家帰ったらさ、さっきのもっかいやる♪」

《つつむいてバッグをあさる》

ナツキ 1025 「リベンジリベンジ♪ あはは♪」

《顔見る》

ナツキ 1026 「あーあとさ、夜」はんどーするっ。」

ナツキ 1027 「お前の好きなやつにするっ。」

ナツキ 1028 「んんん、ううわっ。」

ナツキ 1029 「高く付くけどな！ あははん。」

(4-2_END 3676 文字)

ナツキの部屋。

主人公、ノーパソでカタカタと作業。

ナツキ、横に座って懐いてくる。

《左の遠目から、左/20cmへ。体を正面に向けて、横からノーパソの画面を覗く感じで近づく》

ナツキ 1030 「なーにやってんの?」

ナツキ 1031 「明日の準備?」

ナツキ 1032 「んー、学校だもんな」

アイスを手渡す。

《横から手渡す動き》

ナツキ 1033 「いる? バビ」

ナツキ 1034 「はい」

ナツキ 1035 「乾杯♪」

《正面を向いてアイスをほおばる》

ナツキ 1036 「へへ♪ アイスメ乾杯は違えか♪」

ナツキ 1037 「あむ♪ ちゅ……んー、ちゅ」

ナツキ 1038 「へーこんな味なんだ。ホワイトサワー。ちゅ」

ナツキ 1039 「うん……コーヒー味のほう買ってる。いつも」

残暑。涼しい風。

ナツキ 1040 「ちゅう……んー……んふふ」

ナツキ 1041 「もう夏休みも終わりかー」

《ほんのり顔を見る(少し首を右に向ける感じ)》

ナツキ 1042 「すっかり涼しくなったよな♪」

ナツキ 1043 「まだギリ8月なのに」

《正面を向いてアイスちゅっちゅ》

ナツキ 1044 「うん♪ ふふ♪ あむ、ちゅ」

《ほんのり顔を見る》

ナツキ 1045 「あーてこととはさ……」

ナツキ 1046 「おまんこ強化週間も、今日が最終日ってことか」

《正面を向く》

ナツキ 1047 「ふーん」

寂しい感じ？

ナツキ 1048 「くす♪ 寂しいわけあるかよ♪」

《ぐっと顔を見て》分かりやすいツンデレ。

ナツキ 1049 「お前の変態趣味に付き合ってたただけだ♪」

《正面を向く》お互いに分かりきった照れ隠し。

ナツキ 1050 「はいはいじゃねーし♪ あむ、ちゅう……ふふ♪」

《手帳を取って、主人公に見せる動き》

ナツキ 1051 「んーでもさ……見て見て♪ 手帳♪」

ナツキ 1052 「毎日スタンプびっしり♪ 一ヶ月でこんなに

エッチしたんだな。アタシたち♪」

ナツキ 1053 「あー、このあたりはさ、ずっとゴムエッチだったよ

な。んで、先週あたりから、また生エッチに戻ってんの」

ナツキ 1054 「そうそう。青いスタンプが、ゴムエッチ」
(ゆっくり耳元へ)

ナツキ 1055 「で、赤いハートのスタンプがー……」
《「」から耳元》

ナツキ 1056 「お前に中出しされちゃったぜってスタンプ♪」
ナツキ 1057 「くす♪ なんか周期っぽいのがわかるの、普通に恥ずかしいな……♪」
『今日も生エッチ出来る』ねっとり強調。

ナツキ 1058 「手帳見ればさ……今日も生エッチ出来るなーって、分かるんだぜ?」

ナツキ 1059 「うん♪」
(ほっぺにキス)

ナツキ 1060 「ちゅっちゅ……はあ」
可愛く生々しく。

ナツキ 1061 「今日はしねえの?」
主人公、ナツキのほうを向いて甘いキス。
《◆正面/0cm 口を奪われるように移動、キス》

ナツキ 1062 「ん? ……ちゅ♪」
《◆左/20cm マイクに向く》

ナツキ 1063 「そんだけ?」

ナツキ 1064 「えーいじわる」

ナツキ 1065 「んなに学校大事かよー。むー」

◆《左耳/003 だる絡みするナツキ》

ナツキ 1066 「んー……♪ ふふ」

嗅ぐ。吐息が当たる。

ナツキ 1067 「すー、はあ……」

ナツキ 1068 「エッチしよーよ」

ナツキ 1069 「すー、はあ♪」

ナツキ 1070 「っーかさ」

ナツキ 1071 「アタシのシャンプー、また使ったろ♪」

ナツキ 1072 「くく、いいけどさ……♪」

ナツキ 1073 「くんくん、はあ……ふふ……すー、はああ♪」

ナツキ 1074 「で、エッチしねーの？」

ナツキ 1075 「ほんとにしねえんだ？」

ナツキ 1076 「ふーん」

ナツキ 1077 「生パコパコできんのに？」

ナツキ 1078 「アタシが誘ってんのにい？」

ナツキ 1079 「めッっちゃ胸押し付けてんのにい？」

ナツキ 1080 「ふーん♪」

《左の奥へ移動しながら》

ナツキ 1081 「だったらアレだなー……♪」

《左の奥でガサゴソ探す動き》

ナツキ 1082 「どこあったっけ」

(『あったあった』を早く言う感じ)

ナツキ 1083 「あったあった……へへ♪」

猫耳装着！ 四つん這いでダル絡みする。

《左の奥から左/20cm へと近づきながら》

ナツキ 1084 「にゃーあー♪」

《横から顔を覗き込む動き》

ナツキ 1085 「エッチしなーいにゃ?」

《そのまま膝に倒れ込む(正面下/30cm辺り)》

ナツキ 1086 「ころにゃー♪ あはは♪」

(顔をすりすり、懐く)

ナツキ 1087 「お膝あつたけーにゃー♪」

《膝枕の位置で顔を見る》

ナツキ 1088 「はは♪ 明日早えんだろ?」

ナツキ 1089 「無理は言わねえよ♪ ノーパンいじってる♪」

《股間を見る》

ナツキ 1090 「アタシのことは気にすんな♪」

股間にほっぺすりすり。

ナツキ 1091 「んにゃあん♪ ふふ♪ んん♪」

ナツキ 1092 「あれ? もうなんか怪しくね? ここ」

ナツキ 1093 「えー♪ 猫耳姿見ただけで、サカるとかねえよな♪

単純ちんぽじゃん♪」

すこい煽ってくる。

ナツキ 1094 「ズボン膨らんでるにゃーん♪ あはは♪」

チャックを開ける。

ナツキ 1095 「開けちゃおーっと♪ ふふ♪ んー♪ ……お♪

おお♪ オスちんぽかけえ……えへ♪」

男性器を嗅ぐ。ちんちんからフローラルの匂い。

ナツキ1096 「んー、すん♪ すんすん♪ (笑) 待つてよ」

《顔を見る》 自然に笑いながら。

ナツキ1097 「(笑) お前さー、ボディークリームも使ったろ♪」

《股間を見る》

ナツキ1098 「(笑) ちんぽから女の子の匂いすんだけど♪ すー、マジふざけんなって♪ あははは♪ あはは♪」

ナツキ1099 「いいよもう作業してろお前は♪」

ナツキ1100 「すんすん♪ くす♪ うける♪」

ぺろぺろフェラチオ。舐めててもうるさい。

ナツキ1101 「はむ♪ ちゅ♪ ああ、むっ♪ れえる、んー♪
れる、んふふ♪ れる、んへへ♪ フル勃起してんのに、めっちゃフローラルの匂いすんの、マジうける。
れる、れる、んれえる♪」

《顔を見る》

ナツキ1102 「えーもつと、ちゅ、かつこいい匂いがいい♪ れる
れる、すー、はあ♪ これ♪ 我慢汁出たての、オス
ちんぽの匂い♪ んれえる♪ れるれる♪ えへ、
おいし♪ れえる、れるれる、れる♪」

《股間を見る》

ナツキ1103 「だんだんエロい匂いしてきたにやあん♪ はあむ♪
ちゅう、ちゅぽ、ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぽ、ちゅぶ♪
んふふ♪ ちゅぽ、ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぽ、ちゅぶ♪
んちゅうう♪」

(啜えながら喋る)

ナツキ1104 「むー♪ 意地でもエッチしねえんだな。ちゅぽ、ちゅぷ♪ ちんぽすっ「い怒ってんのに♪ ちゅぽ、このまま寝れんのかよ♪ ああん？ ちゅぷ、ちゅぷ、これでもダメかあ？」

えぐいバキューム。

ナツキ1105 「ああーむ♪ んずじゅううう♪」

ナツキ1106 「ああむ♪ ずじゅうううう♪ ちゅぽん♪」

《顔を見る》

ナツキ1107 「意地でも我慢しやがって♪」

ナツキ1108 「こうなったら……猫特有の……♪」

《正面/10cm ぐぐっと顔を上げる》

ナツキ1109 「ん、はあ♪ 作業妨害だにやーん♪ あはは♪」

画面を見たい主人公を遮る。

(右へ左へ首を振りながら)

ナツキ1110 「だーめ♪ パソコンは後♪ エッチすんの♪」

《◆正面/0cm ナツキから求めるキス》

ナツキ1111 「んー、ちゅ♪ はあ、れえるれる、ちゅう♪」

ナツキ1112 「へへ♪ ホワイトサワーの味する♪ れるれる♪ん、ちゅ♪ れえる、れえる♪ れえるれるれる♪明日のことなんか、どーでもよくなっちまえ♪ んれる、れえるれる、ちゅう♪ れるちゅう♪ちゅっちゅ♪ んちゅう♪」

《◆正面/10cm》

ナツキニ13 「えー、やっぱ作業すんの？」

ナツキニ14 「じゃあさ、作業しながらでもいいから……おちんぽ入れてていいか？」

うらよ。

ナツキニ15 「やった♪」

ナツキニ16 「じゃあもう、入れるな？ お前は座ったまんまで」

(気持ち上下に、挿入する動き)

ナツキニ17 「あ、は、あ……ああぶっといちんぽ来る♪

あ、ああ、ああああ♪」

ナツキニ18 「……！ なあ♪ へへ♪ 入れただけで、イかなくなった♪ あはは♪ 偉いだろ？ うん♪」

《◆正面/0cm キス》

ナツキニ19 「ん、ちゅ♪」

ナツキニ20 「もっと褒めろ〜♪」

ナツキニ21 「ちゅっちゅ♪ えへ、ありがと♪ ちゅっ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキニ22 「なあ♪ このまま、パコっついていいよな♪」

ナツキニ23 「……えっ。」

ナツキニ24 「作業が終わるまで、ピストン禁止？」

(まんぢんぽでもなら)

ナツキニ25 「(舌打ち) ほんといじわる……♪」

《◆正面/0cm キス》

ナツキ 1126 「ん、ちゅ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1127 「ういぜっ。」

ナツキ 1128 「この一ヶ月で、おまんこがちょー強くなったってこと、お前に分からせてやるよ♪」

ナツキ 1129 「おう♪ ヨユーで我慢できっから♪」

ナツキ 1130 「だって動かないんだぜ？」

《◆右耳/0cm 抱きつく》

ナツキ 1131 「むしろ、途中でおちんぽパコリたくなっても、動いてやんねーからなっ。」

ナツキ 1132 「おまんこぎゅーって生殺しにして、お前のこと泣かせてやる♪」

ナツキ 1133 「くへ♪ そんなじゃ我慢比べだな♪」

ナツキ 1134 「かかってこいよ♪ このクソザコちんぽ♪」

(5-1 [END 1877 文字])

一時間後。

ナツキ、とろとろに甘い鳴き声を出しながら、
か弱い耳舐め。

《◆右耳/0cm》

ナツキ 1135 「れる、れえる、うう♪ れる、れる、れえる、ん、
れえる、んうう♪」

ナツキ 1136 「なーああ♪ まだ、れる、おまんこだめか？」

ナツキ 1137 「はー、はー♪」

ナツキ 1138 「もうちよっとで終わる？ うん♪ れるれる、
早くパコパコしよおっ♪」

ナツキ 1139 「はあ、れる、れえる、れる、ん♪ れえる、れる、
れるれる、れえる♪ はあ、れえる、れる、れえる」

ナツキ 1140 「なーあ♪ れる、おまんこしていい？」

ナツキ 1141 「はー♪」

ナツキ 1142 「もっとかかる？ さっきと言ってること違ううう♪」

ナツキ 1143 「もう無理♪ 我慢やだあ♪」

ナツキ 1144 「おちんぼ入れたまま、もう、一時間動いてねえの♪
はああ♪ アタシのおまんこ、完全にお前の形になっ
てるうう♪ ああ」

ナツキ 1145 「なあ、ほんとにだめ？ ほんとだめ？」

ナツキ 1146 「うううう♪ いじわるうう♪」

耳を舐めながら、しれっと少し腰を動かす。

ナツキ1147 「はあ、れえる、れる、んん♪ れるれえる、れる、
れる、れる♪ はあ、はあ♪ あ、ああ♪」

ぱんっ♪(尻叩き)

ナツキ1148 「あ、「めんなさい♪ ちょっと動いちゃいました♪
すみません♪ はあ、ふう♪」

ナツキ1149 「赤ちゃんのお部屋に、おちんぽピッタリくっつけ
て♪ う、動きません♪ は、はあ♪」

ナツキ1150 「(低)あ、ああ、あ、ああああ♪」

ナツキ1151 「動くの、我慢、すんの、ああ、つらいよお♪」

ナツキ1152 「うう、「めん♪ 生意気言って、「めんな♪」

ナツキ1153 「イキ我慢、出来てるけどお♪ ううう♪
もうどうでもいっ♪」

ナツキ1154 「れるれる、れえる、イキたいです♪ れる、れる♪
イカせてください♪ れるれる♪ イカせて♪
れる♪ イキまんこきもちいよ? れる、れる、れえ
る♪ お願い♪ れる♪(低)おまんこ、溶けちゃう
よおお♪」

ナツキ1155 「れえるれえるれえる、れるれるれる、れえるれる、
んちゅ、ちゅううう♪」

なでなで。

ナツキ1156 「ん、や♪ 今頭なでんな♪ ああ、ああああ♪
幸せ♪ 幸せなのにい♪ おまんこ全然足んねえの♪
ああ、はああああ♪」

イキたい？

ナツキ1157 「うん♪ イキたい♪ 負けました♪ はあ♪

おまんこ負けましたあ♪ 強いおちんぽほしいれす♪
おねがはい♪」

ナツキ1158 「はーはー♪ はい♪ いつもの、おねだり♪」

ナツキ1159 「はああ、ふうっ♪」

ボーイッシュと可愛いが同居したスケベ声。

ナツキ1160 「今日も、中出しおまんこ、してほしいにやあ♪」

ほっぺキス。

ナツキ1161 「ん、ちゅ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ1162 「はあ、はあ♪」

ナツキ1163 「え？ とつくに、作業終わったの♪」

可愛い怒り方。

ナツキ1164 「んむううう♪」

(軽く殴る動き)

ナツキ1165 「ねこパンチっ」

《◆正面/0cm》口を奪われる。少し喘ぎ

ナツキ1166 「ねこキックもしてやろうかの♪ んん♪ ちゅ♪

許さねえし♪ れろれる♪ ぜってえ許さねえから♪
れろれるれる、れえるれろれる♪ ちゅっちゅ♪
んー大好き♪ ちゅう♪ もっと撫でろ♪ ちゅ♪
れえる、れる、ん♪ しゅきい♪ れる、れえる、
れろちゅう♪ んちゅっちゅ♪ はー、はー♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ1167 「早く、交尾しよ♪」

《下見る》

ナツキ1168 「はあ♪ へへ♪ 繋がっていると、「、どうなってるかな♪」

《顔見る》

ナツキ1169 「ゆっくり、引き抜いてみるな?」

大量の糸を引きながら、ぐっちよりと音を鳴らす。

《下見る》

ナツキ1170 「あ、ああ、は、あ、ああああ♪」

ナツキ1171 「音やば♪ すげえ糸引いてるし♪」

《顔見る》

ナツキ1172 「見てみ?」

《下見る》

ナツキ1173 「おまんこの本気汁、ノリみてえにベッツたり
っっしてる♪」

そよ風。

《顔見る》

ナツキ1174 「へへ♪ おちんぽ涼しくなっちまうな♪ そろそろ
戻すか♪」

ナツキ1175 「入れるぞ♪」

《下見る》奥まで挿入し直す。

ナツキ1176

「(低) はあ、あ、ああ、んふー♪ お、ふお、お、ほ……おおお♪」

ぷっっ♪ぷっっ♪

ぱんっ♪(尻叩き)

《顔見る》

ナツキ1177

「ああうーめん♪ 今度はイキ我慢出来なかったあ♪
ダメまんこでーめんなさい♪」

◆正面/0cm ナツキからキス《

ナツキ1178

「ん、ちゅ♪ れる♪ もっと叩いて♪」

ぱんっ♪(叩かれるたびに少し上を向く)

ナツキ1179

「あん♪」

ぱんっ♪

ナツキ1180

「はあっ♪」

ぱんっ♪

ナツキ1181

「ああ♪」

ぱんっ♪

ナツキ1182

「ああん♪ ちゅ、んん♪ れるちゅ♪ はあれるれ

ろ、ちゅっ♪」

ナツキ1183

「アタシ、この夏で分かったことあってさ♪
れるれる、ちゅっ♪」

ナツキ1184

「お前にケツ叩かれっど……嬉しくなっちまうみたい
なんだ♪ ちゅっちゅ♪」

ナツキ1185

「ペットと、ご主人様の関係、みてえな……♪」

ナツキニ86 「れるちゅ♪ 叩かれるたびに、お前の言うこと、
聞きたくなっちまう♪」

《◆左耳/003 抱きつく》

ナツキニ87 「はー、はー♪」

可愛く、震えた声で。

ナツキニ88 「なあ♪ ご主人様♪」

ナツキニ89 「メス猫の、生意気なデカ尻♪ もっといっぱい、
シツけてくれよ♪ な♪」

ナツキニ90 「ほら♪ エロ尻挑発してきてんぞ♪ ふりふり♪
もうちんぽギブアップかにゃあ♪ あはは♪」

ぱんっ♪ (尻叩き)

(声大きくなりそうなら少し離れる)

ナツキニ91 「にゃあう♪ (低) すみませ♪」

何度もお尻を叩かれる。(時折、叩かれた感じに、
イントネーションを強くする)

ナツキニ92 「あ、ああ♪ エロいケツしてて、ごめんなさい♪
いつも興奮させてごめんなさい♪ おっ♪ おちんぽ
イライラしたら、いつでもおまんこしていいからあ

ぱんっ♪♪ (強めに一発) ぷしっ♪

ナツキ1193 「(低) あああ♪♪ お潮吹きます♪ おっ♪
おおお♪♪」

何度もお尻を叩かれる。叩かれるたびにぷしっ♪
だんだん低音に。

ナツキ1194 「んや♪ やあ♪ 潮吹きとまんな♪ あっ♪ あう♪
へっ♪ あっ♪ あああ♪ おっ♪ おんっ♪ おお
もうだめ♪ ケツいく♪ お尻いく♪ いく♪ いく♪
イク♪ イグ♪ イグ♪ イグウ♪♪」

また強めに叩かれる。囁き低音アクメ。

ナツキ1195 「あああおおおん♪ ほっ、 おお、 おおお♪♪」

ナツキ1196 「は、 はへ、 はえええ……♪ う、 うああ♪」

《◆正面/10cm 見つめ合う》

ナツキ1197 「はー、 はー♪」

ナツキ1198 「はい♪ イケメンおちんぽ、」奉仕させてください♪
はー♪ デカ尻、動かします♪」

《◆正面/10cm ゆっくりピストン》

ナツキ1199 「ああっ♪ ふっ♪ んん♪ んお♪ ほお♪
うお♪ ほっ♪ おお♪ ん、 んん♪」

《◆正面/0cm ところけるキス。喘ぎ》

ナツキ1200 「れる、 ちゅぶれる、 れえるれろれろ♪ ほっ、
おっ♪♪、 ちゅ♪♪」

ばんっ♪ ぷしっ♪

ナツキ1201 「イキました♪ んん♪ おまんこ下手っぴで「めん
なさい♪ れる、れえるちゅ♪ もっと叩いて♪
あっ♪ ん、好き♪ れる、ん、好き♪ れえる
ちゅ♪ んん♪ れえるれる、れえるちゅ♪」

◆《左耳/0cm 耳元低音喘ぎ》

ナツキ1202 「はあ、はあ♪ んおっ、おふっ、おっ、おっ、んっ、
おっ、おう、おっ、おおお♪」

ナツキ1203 「へへ♪ そっから、アタシのデカ尻見えるか？」

ナツキ1204 「うん♪ 頑張って」奉仕してる♪ おお♪」

ナツキ1205 「日焼けした、ぶるっぶるのデカ尻♪ よーく見てて
くれ♪ あっ♪ はあ♪ ケツ振るたびに、どちゅっ
どちゅって♪ ちんぽに重てえ杭打ちしてんの♪
おっ、おお♪」

ナツキ1206 「流石のお前でも、ちんぽピキってくんだろ？」

へへ♪……あ、ちよっとイク」

ぷしっーっ♪

ナツキ1207 「ほっ、おおおおっ♪♪」

ばんっ♪

ナツキ1208 「あう♪ はいい、アクメしても動きます♪ おっ♪
イキまんこ締めます♪ おっ、おおやばっ♪
やばやば♪ あっ、ああん♪」

ナツキ 1209 「はあ、はああ♪」

ナツキ 1210 「やっぱりお前のちんぽには勝てねえよ♪」

ナツキ 1211 「入れたらすぐ幸せになんだもん。おっ♪ うう」

ナツキ 1212 「おまんこが大喜びしてんの、分かるか？」

ナツキ 1213 「膣ヒダ全部使って、お前のイケメンちんぽを、

ぎゅーって♪ 大好きだぜーって♪ ハグしたくなっ

ちまう♪ ほおっ♪ おっ♪ はへえ♪」

ナツキ 1214 「マジ」めんな♪ まんこ強くなれねえわ♪」

ナツキ 1215 「負け癖ついてる♪ お前のちんぽに負けたら、

ぜってえ気持ちいいって……メスの本能で、分からさ

れちまったあ♪ あ、おっ、おおん♪ 負けます♪」

びびーっ♪

ナツキ 1216 「おお、お、おとおお♪」

ぱんっ♪ ぱんっ♪ (もはや叩かれ喜んでる)

ナツキ 1217 「ああ好き♪ はああ好きいい♪」

ナツキ 1218 「ぶー♪ んぶー♪」

《◆右耳/0cm 移動》

ナツキ 1219 「はあ、はーん♪」

ナツキ 1220 「ちんぽぶっとくなくなってる♪」

ナツキ 1221 「孕ませぴゅっぴゅ、したくなったか？ はあ♪」

ナツキ 1222 「んー、そりゃあ今日は、孕む日じゃねーけどさ」
ナツキ 1223 「心は孕みたがってんだぜ？」

ナツキ 1224 「ふっ♪ なんかアニメのタイトルみてえだな♪」
笑ってる途中で突き上げられる。

ナツキ 1225 「あはは♪ あ、ああん……今動くなし♪ ん、ん
ん♪ きもちい♪ ん、はあ、ああ、ん♪」

なでなで。

ナツキ 1226 「んああん撫でんの反則♪ あ、ああ♪
耳の裏好き♪ もっとくすぐって♪ あ、うう、
ひゃあん♪」

ナツキ 1227 「うん♪ 孕ませてくれ♪」

ナツキ 1228 「ずっとお前の、お嫁さんでいるからさ♪」

ナツキ 1229 「時々猫になるし♪ ふふ♪」

ナツキ 1230 「にやあにやあ♪ イケメンおちんぼで、ダメまんこ
パコパコして、はあ、どぴゅどぴゅーって、孕ませ
おまんこ、っほっほこりゃあ♪」

早くピストン!!。

ナツキ 1231 「あ、ああ、は、はあああ♪ 本気ピストン好き♪
すぐイく♪ は、は、ほ、おおん♪」

ぶっっ♪ ぽんっ♪

ナツキ 1232 「すみませ♪ まんこ締めます♪ ああやば♪
ずっとイク♪ イってる♪ ふお、おっ、おっ、ほっ、
おっ、おお、おおお♪」

《◆H面/10cm》

ナツキ 1233 「はく、はくええ♪」

ナツキ 1234 「最後は、ケツ叩きながら、カウントダウンすんの♪
やば♪ 最後まで変態だな♪」

《◆左耳/0cm 耳元低音喘ぎ》

ナツキ 1235 「ういぜ♪、ゼロになったら、えっぐいゼリー精液、
たっぷら出してくれよ♪」

ぽん♪

ナツキ 1236 「ああ♪、はい♪、カウントします♪、ケツ振りま
す♪、おっ、おっ、ほっ、んっ、おっ、おっ♪」

ぽん♪

ナツキ 1237 「ほおおっ♪、じゅーっ♪」

ナツキ 1238 「はっ、はっ、あっ、はっ、んっ、はっ♪」

ぽん♪

ナツキ 1239 「ああん♪、きゅーっ♪」

ナツキ 1240 「あっ、あっ、はっ、あっ、あ、あああやば、先イキ
ます♪、(低)おっ、おおおお♪」

ぽん♪、ぽん♪

ナツキ 1241 「じゅっ♪、じゅんなちっ♪」

ナツキ 1242 「はち♪、あとほちです♪」

ナツキ 1243 「あっ、くっ、くっ、うっ、うっ♪」

ぽん♪

ナツキ 1244 「うあ♪、な、ななあ♪」

ナツキ 1245 「(段々低)あっ、あっ、あっ、ああ、あああ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 1246 「んおん♪、ろくうん♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1247 「はあ、はあ♪、にやあ、んにやあ、んにやあ、にやあ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 1248 「んにやあん♪♪、えくく♪、うーおん♪」

《◆正面/0cm 激しい喘ぎキス》

ナツキ 1249 「ちゅ、ん、ん♪、れるちゅ♪、両手で、デカ尻もみ
くちやにっっ♪、ちゅ♪、もっといじめてくれ♪」

ぱんっ♪

ナツキ 1250 「(低) ほおっ♪、よ、よん♪、あとよん♪」

《◆右耳/0cm 耳元低音喘ぎ》

ナツキ 1251 「はあはあ♪、(低) あああイッつく……♪」

ぶっーっ♪

ぱんっ♪

ナツキ 1252 「(低) おおおっ♪、すみませ♪、あとさんれす♪」

オマリピストン早く。

ナツキ 1253 「おっ、お、ほ、お、お、おお♪、ん激し♪

のほってきたかあ?」

ぱんっ♪

ナツキ 1254 「(低) ほおお♪、に、にーい♪」

ナツキ 1255 「マジ大好きだお前♪、ずっとお前とがいい♪

大好き♪、大好きい♪」

ぽんっ♪♪

ナツキ 1256 「(低) お、おとおおん♪」

ナツキ 1257 「い、いち♪、いちっ♪」

スパート。だんだん低く、えぐく。

ナツキ 1258 「あ、あ、あ、あ、は、あ、あ、あ、ふ、ん、ふ、お、

お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、いっ♪

っくっくっくっくっくっ♪」

ナツキ 1259 「思いつきり、ケツぶっ叩いてくれえ♪」

ナツキ 1260 「せろお♪♪」

ぽんっ♪♪♪ 絶頂、射精。潮吹き。

ナツキ 1261 「おとおっ♪♪♪、おとおおおん♪♪♪、ほお、

おっ、おっ、おとおおお♪♪♪」

ナツキ 1262 「どぴゅーん♪、どぴゅーん♪、幸せえ♪、はあ♪」

ナツキ 1263 「こないっばい♪ はあ、ちよっと……嬉しいキシ

ます♪、(低) おっ♪」

ぶっっ♪♪、ぽんっ♪

ナツキ 1264 「ああん♪、いめんな、ダメまんこで♪」

ナツキ 1265 「おちんぼ、お掃除パコパコすっから、許して♪」

とろけた声で自らピストン。

ナツキ 1266 「はあ、んっ、あっ、はあ、んっ、はっ、あっ、はっ、
はあ♪」

ナツキ 1267 「……あっ」

ぷじーっ♪

ぱんっ♪

ナツキ 1268 「（低）ううまたイっちまったあ♪」

ナツキ 1269 「お掃除終わんね♪ えへへ♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1270 「はー、はー♪」

軽く喘ぎながら、優しいキス。

ナツキ 1271 「ん、んちゅ♪ れる、んれる、ちゅっ♪ はあ、
れるれる、ちゅっ♪」

《◆正面/10cm 見つめ合う》

ナツキ 1272 「はあ、はあ……♪」

ナツキ 1273 「んー？、ねっ♪」

（左右に揺れながらあざとく）

ナツキ 1274 「んにゃーっ♪ んにゃーにゃー♪」

（まるでシャンプーされてるように頭を揺らす）

ナツキ 1275 「うあん♪ あはは♪ ちよーなでなでされてる♪

あ、んん♪」

ナツキ 1276 「あ、ちよい、猫耳ズレてるっつの♪ 撫でると」
気をつけろっ♪ ったく♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ1277 「んー、ちゅ♪」

ナツキ1278 「えへ♪ もっかい撫でろ♪」

なでなで。

ナツキ1279 「ん♪ んぷぷ♪」

ナツキ1280 「ちゅう♪ れる、れえる、れる、ちゅう♪

んちゅ♪ ちゅっ♪ ちゅっちゅ♪ くす♪」

ナツキ1281 「結局、お前にリードされちゃった」

ナツキ1282 「へへ♪ これからも、おまんこトレーニング、
必要っぽいな♪」

ナツキ1283 「んちゅ、れるちゅ♪」

《◆正面/10cm 見つめ合う》

ナツキ1284 「そのうち、お前のちんぽに勝ってやる♪」

ナツキ1285 「それまでは、手コキでも、パイズリでも、フェラで
も、足コキでも、全部してやっから♪ はあ♪」

ナツキ1286 「今日はおまんこじゃねーなって気分の時でも、
甘えていいからな♪」

優しいと思ったら生意気。

ナツキ1287 「♪」主人様の言う事、まー聞いてやるよ♪ あはは♪」

ピストン再開。

(少し下見て、また顔見る)

ナツキ1288 「あん♪ 動くなっつて♪ あああ♪」

ナツキ1289 「またちんぽおつきくなっつてう♪」

【「」から左右にゆらゆら、煽る】

ナツキ 1290 「んー?」

ナツキ 1291 「でもご主人、明日早いって言ってたよにゃーん♪」

ナツキ 1292 「我慢しなきゃあ、ダメなんじゃないかにゃあ♪

あははは♪」

【「」まで左右ゆらゆら】

《◆左耳/0cm 覆いかさされる》

ナツキ 1293 「ひゃ、ああん♪」

ナツキ 1294 「くそ♪ 逃げらんね♪ おおっ♪」

ナツキ 1295 「んだよ♪ シツケたくなっちゃったか?」

ナツキ 1296 「くく♪ っいぜ♪」

ナツキ 1297 「かかってこいよ♪ このザコちんぽ♪」

ナツキ 1298 「にゃあ、にゃあ♪」

深いピストンを受けて囁き低音アクセ。

ナツキ 1299 「あ、あああ、おおおイゲ♪ おっ♪♪♪」

(5-2_END 3788 文字)

end.

フリートーク

(ALL_END 28792 K4H)